

# 香川大学 アドミッションセンター

2025年度年報

第5号

2026(令和8)年3月

KAGAWA UNIVERSITY  
ADMISSION CENTER

2025

## アドミッションセンター年報 第5号 目次

ごあいさつ .....	1
香川大学アドミッションセンターの概要 .....	2

### I 活動報告

➤ アドミッションセンター主催 第8回入試改革フォーラム .....	4
➤ 全学的入試改革—国際バカロレア選抜の導入— .....	8
➤ 各学部の入試改革支援 .....	9
➤ 香川大学2025（令和7）年度入試結果分析 .....	10
➤ 香川大学2025（令和7）年度新入生アンケート分析 .....	34
➤ 高校教員対象入試懇談会 .....	40
➤ オープンキャンパス保護者説明会 .....	42
➤ 大学訪問 .....	43
➤ 進学説明会・相談会等 .....	44
➤ 国立大学合同入試セミナー .....	46
➤ 香大アドミッション通信 .....	47
➤ アドミッションセンター会議実績 .....	54

### II 研究論文

➤ 共通テスト後の出願校決定と入学後の成績との関係 —K 大学一般選抜前期日程入学者の志望順位に着目して— .....	57
--	----

編集後記

---

## アドミッションセンター年報 第5号（2025年度版）の刊行にあたって

---

理事・副学長（教育担当） 荒木 伸一

香川大学アドミッションセンターは、将来社会で活躍できる意識の高い学生を継続的に確保することを目的として、2005(平成 17)年 4 月に設置されました。本センターでは、地域ニーズに配慮した多様な判定基準に基づく入学者選抜方法の開発・改善、学生確保に係る広報活動、入試結果の分析等にスタッフ一同取り組んでおります。今回刊行の運びとなったアドミッションセンター年報 第5号は、2025 年度 1 年間のアドミッションセンターの活動を取りまとめたものとなります。



香川大学は第4期中期目標・中期計画の前文において、「持続可能な地方分散型社会の実現に貢献する人材の育成と研究の推進」をビジョンに掲げ、直面する社会課題の解決に取り組むとともに、新たな価値と魅力を創造し、地域から世界に発信することを謳っています。したがって、複雑化、高度化する社会で活躍できる人材を育成することが香川大学に課せられた使命であると考えます。アドミッションセンターは、その使命に基づき、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」の学力の3要素を明確にした入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）を策定し、多面的・総合的に評価できる入試改革を進め、優秀な人材を安定的に確保する仕組みを構築してまいりました。最近の具体的な取り組みとしては、より優れた資質・能力を有する多様な入学者を受け入れるため、国内外の有力大学が採用している「国際バカロレア選抜」を2023(令和5)年度より四国地方の国立大学では初めて実施し、入学者を受け入れました。また、2025(令和7)年度より、社会からの要請である高度情報専門人材の育成強化の目的で、創造工学部情報システム・セキュリティコースの名称を情報コースに変更した上で、募集人員の目安を従来の40名から70名に増やしました。

このように、アドミッションセンターでは入試改革や改善を進めていますが、一方で、急速な人口減少への対応が急務となっています。2025年の18歳人口は約109万人ですが、2025年の出生数は約66万人となり、国立大学においても入学者選抜におけるパラダイム転換が求められています。この大幅な人口減少期に対して、地域ニーズに配慮した多様な判定基準に基づく入試方法の開発や、効率的な入試体制を構築するための調査研究を行うアドミッションセンターが果たすべき役割はますます大きくなっているといえます。

入試制度、入試広報などについて改革や改善に関してのご意見やご要望がありましたら、アドミッションセンターまでご連絡ください。今後とも皆様には、一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2026年3月

## 香川大学アドミッションセンターの概要

香川大学アドミッションセンターは、更なる少子化を迎えるにあたり、地域ニーズに配慮した多様な判定基準に基づく入試方法の開発を目指すとともに、効率的な入試体制を構築するための調査研究を行うため、2005（平成17）年4月に設置された。当センターでは、主に以下の業務を実施している。

- (1) 入学者選抜方法の改善等に係る調査研究に関すること。
- (2) 学生募集に係る広報活動及び調査研究に関すること。
- (3) 入学者選抜試験及び大学入学共通テストの実施に関すること。
- (4) 入学者選抜試験の全学的調整に関すること。
- (5) 大学教育と高等学校教育との連携に関すること。
- (6) 四国地区国立大学連合アドミッションセンターに関すること。
- (7) その他センターの目的を達成するために必要な業務に関すること。

（香川大学アドミッションセンター規定 第3条より抜粋）

### アドミッションセンターの組織

センター長、副センター長、担当事務補佐員で構成されている。また、担当事務補佐については、担当事務補佐員だけでなく、入試課長や入試課長補佐をはじめとする入試課の全職員が補佐している。

### アドミッションポリシー（入学者の受入れに関する方針）

香川大学は「世界水準の教育研究活動により、創造的で人間性豊かな専門職業人・研究者を養成し、地域社会をリードするとともに共生社会の実現に貢献する」という大学の理念にふさわしい学生を求めている。各学部の具体的なアドミッションポリシーは、入学者選抜要項、学生募集要項に記載している。また、アドミッションセンターのホームページ（<https://www.kagawa-u.ac.jp/faculty/centers/25551/>）から閲覧することができる。



# I 活動報告

---

## アドミッションセンター主催 第8回 香川大学入試改革フォーラム 国立大学の総合型選抜 －これまでの成果と今後の展望－

---

### (1) 実施の狙い

国立大学でも大学入学者選抜における総合型選抜の募集枠が全国的に拡大している。ただし、募集人員や具体的な実施方法等は各大学のアドミッションポリシーによって様々である。

今後の受験人口の更なる減少の加速と時代の要請に応じた求める人材像の変化の可能性を踏まえると、総合型選抜で求める人材要件や募集規模、また実施方法等については各国立大学での検討が改めて必要となることが考えられる。

そこで、本入試改革フォーラムでは、国立大学における総合型選抜のこれまでの成果と今後の方向性について、「志望する学部の専門分野に強い関心」、「第1志望」、「優れた学力」を重視した総合型選抜を実施している東北大学、および、香川大学で総合型選抜を導入している農学部と医学部看護学科の各先生方より、総合型選抜実施におけるこれまでの成果と、今後の展望についてご講演いただき、参加いただいた高校の先生方と意見交換を行った。

### (2) 実施日時

2025年12月25日（木） 午後2時～4時

### (3) 開催場所

香川大学幸町北キャンパス オリーブスクエア2階多目的ホール（対面形式での開催）

### (4) 講演会の概要

趣旨説明 竹内 正興アドミッションセンター長・教授

講演① 「東北大学 総合型選抜の成果と今後の展望」  
東北大学アドミッション機構 教授 宮本 友弘先生

講演② 「香川大学農学部 総合型選抜の成果と今後の展望」  
香川大学農学部 教授 末吉 紀行先生

講演③ 「香川大学医学部看護学科における総合型選抜 I の現状と課題」  
香川大学医学部看護学科 教授 渡邊 久美先生

質疑応答・全体討論

司会：香川大学 竹内 正興アドミッションセンター長・教授

閉会の挨拶 香川大学 荒木 伸一理事（教育担当）・副学長

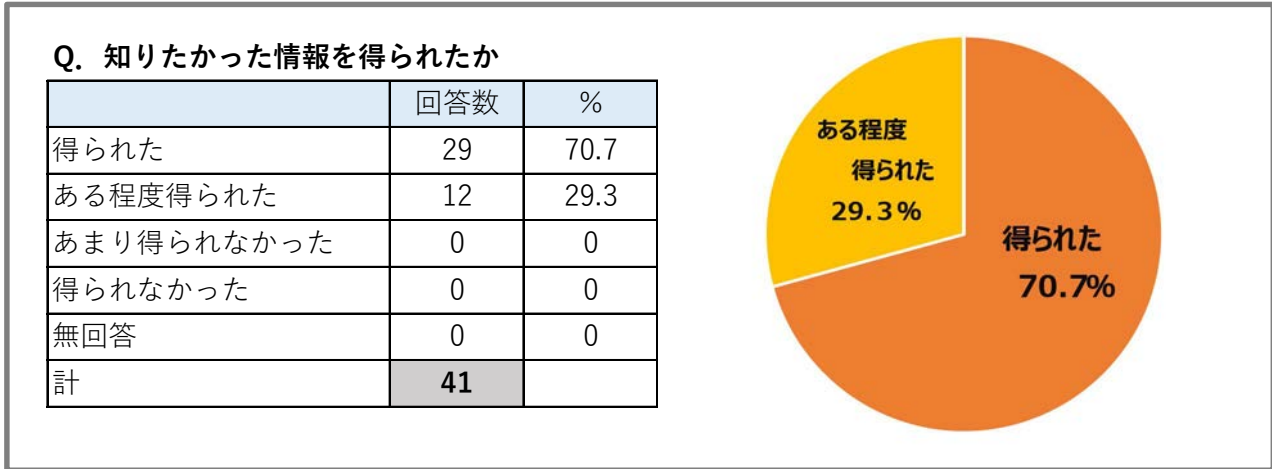
### (5) 参加者 58名

近畿・中国・四国地区の高校教員  
中国・四国地区の国立大学教職員  
香川大学教職員

(6) 成果 実施後に参加者からいただいた声 (事後アンケートより)

\* 回収件数 41 件, 回収率 : 82.0%

<集計結果>



<自由記述 (抜粋) >

- ・入試説明会では聞けない, 総合型選抜のあり方や大学が求めている所を聞くことができる機会は貴重なので, 今後もお願いしたい。
- ・高校側が欲しい内容が多く, 示唆に富む場合もあるので毎年楽しみしている。
- ・参加しないと得られないものがあった。
- ・業務の制約上, 日頃総合型をはじめとする入試について考察する時間を取るのが困難なため, このような機会が貴重だった。
- ・質疑応答においても各先生方の総合型選抜に対する強い意気込みを聞いて勇気づけられた。
- ・受験に対するアドバイスがとてもよかった。
- ・国立大学における総合型選抜の効果・悩み・強み・弱み等の現実的な話が聞けて, 非常に有意義だった。
- ・大学や学部によって, 総合型選抜入試への考え方が異なり, それが入試内容にも現れている。
- ・早く進路を決めた生徒の残りの高校生活をいかに過ごさせ, 多様な学力を高めさせることができるか課題があると思う。
- ・大学でも入学前教育をやっているのはありがたい。
- ・入試を生徒のゴールにさせない指導の重要性を感じているので, 指導に活かしたい。
- ・総合型選抜について理解が深まったことで, 高校からの考え方, 取り組み方を考えさせられた。
- ・今後機会があれば, 「一般後期」や受験生が AI を使用することへの考え方も聞いてみたい。
- ・ミスマッチを防ぐ観点から本校では, 志望大学のマニアになるよう指導しているが, 今後も将来の自分を言語化し, 実現に向けた活動も主体的に行えるような活動も増やしていきたい。
- ・合格から入学まで, またその後も努力の継続の必要性が改めて分かった。
- ・総合型選抜の受験を希望する生徒にどのような指導をすべきか要点を得られた。
- ・選抜時に大切にしていることも聞けて, 指導の指針を得られた。
- ・本校でも総合型選抜を考える生徒が増えており, 「推薦は一般の妨げになるから受けない方がいい」という従来の進路指導の仕方, 考え方を変えていく必要があると思うデータが多くみられた。
- ・香川大学の学生募集に対するスタンスが理解できた。
- ・中学生や高 1 から大学ではどのようなことを学ぶのか体験する機会を作りたい。

# 東北大学 宮本先生のご講演資料① (抜粋)

2025年度 第8回 香川大学入試改革フォーラム

## 東北大学の入試改革

### 東北大学における総合型選抜の成果と今後の展望

宮本 友弘  
(東北大学アドミッション機構)

### はじめに③「総合型選抜100%移行」報道

- 発端：国際卓越研究大学研究等体制強化計画第一次案（2023年9月）  
選抜試験を全て総合型選抜（現行AO入試へ移行）
- 「一般選抜廃止」と変換
- 実情  
● 将来（25年後）の姿  
総合型選抜（現行AO入試）へ段階的に移行（計画最終版）
- 「学力重視」は堅持

「総合型選抜」の固定化したイメージが浮き彫りに  
「年内入試」としても象徴されている

### これまで①：AO入試の設計コンセプト

1. 求める学生像
  - 高水準の学力（学力重視）：本学学士課程教育を受けるに足る学力（一般選抜と同等水準以上）
  - 強い意欲：本学を第一志望とする者
2. 入試の「多様化」
  - 多様化の3つの次元（倉元他, 2008）
    - ① 選抜方法の多様化・評価尺度の多元化 → AO入試の前提条件
    - ② 学生集団の多様化 → 学力水準の点では同質性を重視
    - ③ 受験機会の複数化 → 学力重視の点では一般選抜と準備が重なる
3. 実行可能性
  - 実施側も、受験者側にも過度な負担をかけない

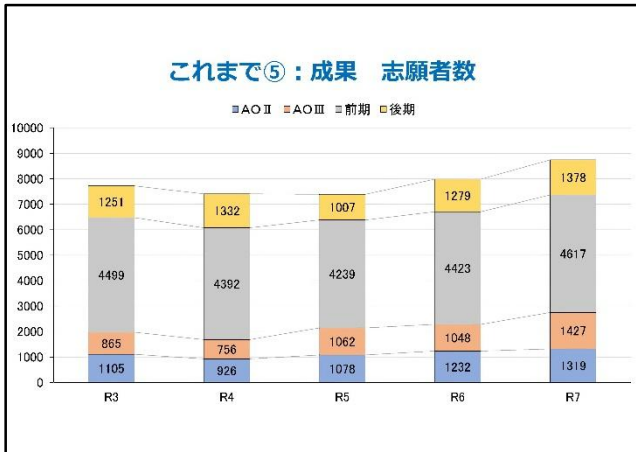
※ 文献：倉元四樹・青山朝華・西郡大(2008)。「AO入試の実情調査(1)-一大学入試の多様化とAO入試-」『日本テスト学会第6回大会発表論文集』82-83.

### これまで②：AO入試の実際（R8入試）

	AO入試Ⅱ期	AO入試Ⅲ期
実施学部	経済学部以外	全学部
定員	288	383
出願資格	現役生のみ	既卒者も可
出願要件	① 調査書の学習成績概評がA段階(国際バカロレア総合成績の最低基準を各学部で設定) ② 合格の場合に入学を確約できる	① 共通テストの指定教科・科目受験 ② 合格の場合に入学を確約できる
第1次選考	11月上旬 筆記試験	2月上旬 共通テストの成績
第2次選考	11月中旬 面接試験(出願書類の評価を含む)	2月中旬 面接試験(出願書類の評価を含む) 一部の学部で独自の筆記試験
本人が記載する資料	志願理由書 活動報告書	志願理由書 活動報告書・自己評価書

### これまで④：AO入試の拡大

- 実施体制の改善
  - ・ 規模感が一般選抜なみに → 教員負担、入試ミスリスクが増大
  - ・ 学部ごとの実施から全学的な実施体制へ
- 作題・採点の支援体制の整備
  - ・ 特任教員制度の導入（2016年）：元高校教員の活用、広報活動も
  - ・ 特定教授制度の導入（2022年）：名誉教授の活用、全学教育担当も
- AOⅡ期筆記試験の品質管理
  - ・ 実施翌月（12月）に特任教員による項目分析結果等を作題班にフィードバック
  - ・ 高校との意見交換会の実施
- 学部等に対する支援
  - ・ アドミッション機構専任教員によるFD・SD、コンサルテーションの実施



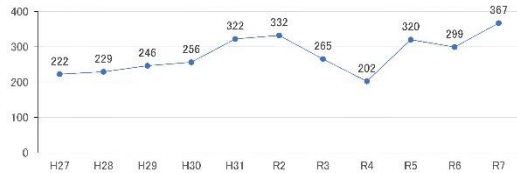
## 東北大学 宮本先生のご講演資料②（抜粋）

### これまで⑥：成果 受験機会の複数化

- 学力重視のAO入試 → 準備で一般選抜と重なる部分も多い
- AO入試と一般選抜のパッケージ

11月	1月	2月	3月
AOⅡ期	大学入学共通テスト	AOⅢ期	前期日程
			後期日程

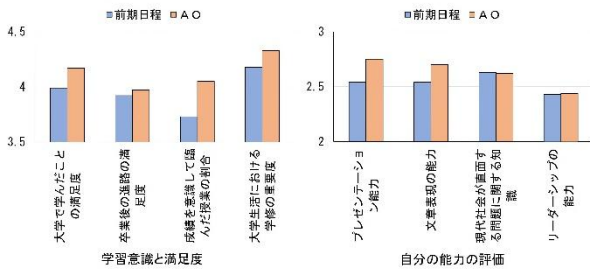
▶ AO入試不合格 → 一般選抜合格者



### これまで⑧：成果 追跡調査（GPA）



### これまで⑨：成果 追跡調査（学生の意識）



※ 出典：教育評価分析センター（2021）『GIR Insights 13』（2020年度の終わりに実施した「第9回 東北大学の教育と学修成果に関する調査」の結果）

### これから⑤：制度設計・実施における課題

- 面接試験の設計と実施体制
  - ・ 試験の内容と評価基準の設定
  - ・ 第2期では①英語で誰が実施するか、②渡日を要しない方法の工夫
- 渡日を要しない方法固有の実施体制とリスク
- 規模感の想定
  - ・ 受験者数の試験に基づく場所、人員の準備
  - ・ 辞退率の見込み
- 学部教員の負担軽減
  - ・ アドミッション機構教員の積極的関与

### これから⑥：志願者・入学者確保における課題

- 志願者をどのように確保するか
  - ・ 第1期は国内からの出願が主となる想定
  - ▶ これまでの調査からは、興味・関心の高い高校生は一定数いることが示唆されている
  - ・ 第2期は海外からの出願が主となる想定
  - ▶ 戦略的な海外広報：マーケティングリサーチとそれに基づく国・地域の選定、適切なリーチ方法の選択
- 外国人留学生の辞退率
  - ・ 歩留まりの「読み」が重大な課題

### まとめ：総合型選抜の将来に向けて

- 国際的に通用性の高い選抜
  - ・ 「入学試験」からの脱却は可能か：学力の担保と公平性の考え方の転換
  - ・ 米国型のアドミッションオフィサーによる書類審査は不可欠
- テクノロジーの活用
  - ・ AIの本格的な利用に着手すべき
  - ・ 作業の効率化と入試ミスの低減
- アドミッション担当部署の機能強化
  - ・ 政策・制度、測定・評価、テクノロジー、国際的な高等教育マーケットに精通する人材の配置
  - ・ 育成の重要性

## 全学的入試改革－国際バカロレア選抜の導入

### (1) 導入にいたった背景

21世紀は、「知識基盤社会」の時代であると言われている。知識には国境がなく、グローバル化が進むとともに、その進展はパラダイムの転換が伴うことが多く、幅広い知識の獲得とともに、課題を設定しその課題に対して、柔軟な思考に基づき解決する力が求められている。香川大学では、こうした時代にあって、地域の知の拠点として地域の活性化から地球規模の課題に至る課題解決型人材の育成を目指しているが、今後はこれまで以上に、自ら課題を設定し、あらかじめ決まった正解のない問題に解を見だし、他者と協調しつつ、実現力や主体的に学び考える力を備えた人材育成が喫緊の課題となると考えている。

国際バカロレア教育は、主体的に学び考える力、コミュニケーション能力や異文化を受容する力、論理的思考力、課題発見・解決能力などを育成する有益なプログラムであり、国際バカロレア資格取得者は、21世紀を生き抜くための上記の能力・資質等を備えていると考えられる。こうした認識のもと、香川大学では、21世紀社会を生き抜く人材を育成するための新たな入学試験として、国際バカロレア選抜を2023(令和5)年度入試より全6学部で導入することを2022(令和4)年2月に決定し、2023(令和5)年度入試において初めて実施した(入学者選抜実施状況は(3)③に記載)。

### (2) 導入によって期待される効果

- ・ 批判的思考力、議論する力、学びへの主体性、コミュニケーション力等、これまでとは質の異なる学生の受入による一般学生に対する学びへの触発
- ・ 英語力の高い学生の入学者に占める割合の増加

### (3) 入学者選抜方法の概要

#### ① 実施学部

全学部全学科

教育学部，法学部，経済学部，医学部医学科，医学部看護学科，  
医学部臨床心理学科，創造工学部，農学部

#### ② 募集人員

全学部全学科：若干人

#### ③ 入学者選抜実施状況（2023-2026年度入試）

入試年度	学部・学科等	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
2023年度	経済学部	1	1	1	1
2024年度	法学部	1	0	0	0
	経済学部	1	1	1	1
2025年度	医学部医学科	2	0	0	0
	教育学部	2	0	0	0
2026年度	医学部医学科	1	0	0	0
	教育学部	1	0	0	0
	法学部	1	1	1	1
	医学部医学科	1	0	0	0
	創造工学部	1	1	1	1
	農学部	1	1	1	0
2023年度	計	1	1	1	1
2024年度		4	1	1	1
2025年度		3	0	0	0
2026年度		5	3	3	2

---

## 各学部の入試改革支援

---

### 講演会の実施概要

#### (1) 実施の目的

全学的な立場から、各学部の入試改革の推進を支援する。

#### (2) 2025年度 講演会開催実績

##### ① 農学部

日時：2025年5月15日（木）

演題：香川大学農学部の現在地－国公立大学農学部系の実就職率全国第一位の今

内容：2025年度入試結果を中心に農学部の受験状況の分析、および効果的な広報活動などについて報告し、分析結果に基づいた課題等について、農学部の先生方と議論した。

##### ② 医学部看護学科

日時：2025年8月6日（水）

演題：香川大学入学者選抜の方針と看護学科入試を取り巻く現状と課題

内容：2017年度以降の入試区分別の入試結果の分析や、他大学の入試動向、および地域枠の事例などについて報告し、分析結果に基づいた課題等について、看護学科の先生方と議論した。

##### ③ 農学部

日時：2025年10月16日（木）

演題：農学部入学者のアンケート結果と今後の入試動向

内容：香川大学農学部入学者の入学時の志望度や満足度と入学後の教育（共通教育と専門教育）に対する満足との関連を2つのアンケート結果より報告した（2024,2025年度入学者）。また、2026年度入試に向けた受験者動向について紹介した。

##### ④ 法学部

日時：2026年3月4日（水）

演題：18歳人口減少期の中での安定的な入学者確保に向けて

内容：18歳人口の減少予測数値を踏まえ、今後の入試改革の方向性および、考えられる検討事項（案）を中心に報告した。

## 2025(令和7)年度 入試実施結果の概要

### ◆2025年度 香川大学 入試実施結果

志願者数は6学部合計で4,246人と2024年度(昨年度)の4,559人から313人減少したが、2023年度(一昨年度)の志願者数3,872人に対しては374人上回った。また、受験倍率(受験者数/募集人員)については2.6倍となり2024年度の2.7倍から0.1ポイント下がった。

一方、入試区分別に各募集単位の受験倍率を見ると、最も募集人員が多い一般選抜前期日程において、2倍を下回っている学部・学科が複数あった。今後の安定した志願者数の確保に向けての課題の一つであると考えられる。

### ◆2016～2025年度(平成28～令和7年度)学部別志願・受験・合格者数

実質倍率の推移(全体)を見ると、最も募集人員が多い一般選抜前期日程が今年度は1.9倍となり2倍を下回った。一方、特別選抜(総合型選抜, 学校推薦型選抜)については、過去10年間において常に2倍台後半以上の倍率を維持しており安定している。

### ◆2021～2025年度(令和3～7年度)入学者出身高校等所在地都道府県一覧

香川県からの入学数は6学部合計で388人と昨年度の395人から7人減少したものの、入学者における県内占有率は30.3%と3割を上回った。

また、岡山県からの入学者数が昨年度から24人増加し315人、徳島県からの入学者数が昨年度から22人増加し86人となった。一方、広島県からの入学者数は昨年度の78人から今年度は36人となり大幅に減少した。

## 2025 年度入試・2026 年度入試 主な変更点等

### 1. 2025 年度入試（2024 年度実施）

変更点等	選抜区分	学部	内容
大学入学共通テスト「情報Ⅰ」の導入	一般選抜前期日程	全学部・全学科	・出願資格として課す ・総合得点が同点の場合の順位決定に活用する
	一般選抜後期日程	教育学部 法学部 経済学部 創造工学部	・出願資格として課す ・総合得点が同点の場合の順位決定に活用する
	学校推薦型選抜Ⅱ	法学部 医学部医学科 創造工学部	・出願資格として課す ・総合得点が同点の場合の順位決定に活用する
	学校推薦型選抜ⅡB	経済学部	数学②（「数学Ⅱ，数学B，数学C」）との選択科目として利用する
募集人員の変更	学校推薦型選抜Ⅰ 学校推薦型選抜Ⅱ（ⅡA，ⅡB）	経済学部	【変更前】 学校推薦型選抜Ⅰ：50人，学校推薦型選抜ⅡA：40人，学校推薦型選抜ⅡB：5人 【変更後】 学校推薦型選抜Ⅰ：48人，学校推薦型選抜ⅡA：40人，学校推薦型選抜ⅡB：7人
合格基準の設定	学校推薦型選抜Ⅱ（ⅡA，ⅡB）	経済学部	大学入学共通テストの得点が5割に満たない者は不合格とする
出願資格の変更	学校推薦型選抜Ⅱ	医学部医学科	【変更前】 調査書の学習成績概評：4.3以上（A段階） 【変更後】 調査書の学習成績概評：4.0以上
香川県の高등학교からの出願人員の上限の変更	学校推薦型選抜Ⅱ	医学部医学科	【変更前】 卒業見込者：8人，既卒者：7人 【変更後】 卒業見込者：10人，既卒者：10人
出願資格の追加	一般選抜前期日程（地域枠） 学校推薦型選抜Ⅱ（地域枠）	医学部医学科	出願前に地域医療について学ぶセミナー（地域医療セミナー）の受講
入試科目の変更	一般選抜前期日程	創造工学部	個別学力検査（全コース・Aタイプ） 【変更前】 数学（ⅠⅡⅢⅣAB），物理，化学から1科目（1教科1科目） 【変更後】 数学（ⅠⅡⅢⅣAB），物理，化学から1科目（1教科1科目） または， 数学（ⅠⅡⅢⅣAB），および，物理，化学から1科目（2教科2科目） のいずれかのパターンを出願時に選択。 2教科2科目の受験者は，1教科1科目（高得点科目を採用） のパターンでも集計し，総合得点が高い集計パターンを採用する。

### 2. 2026 年度入試（2025 年度実施）

変更点等	選抜区分	学部	内容
2段階選抜の廃止	一般選抜前期日程	医学部 臨床心理学科	・2段階選抜を実施しない
女子枠の設定（新設）	総合型選抜Ⅰ	創造工学部	・2コースに設定する （情報コース2人，人工知能・通信ネットワークコース1人）
試験内容の変更	一般選抜前期日程	教育学部	【変更前】 実技試験（音楽）「ピアノ」必須 【変更後】 実技試験（音楽）「ピアノ」選択

2025年度 香川大学 入試実施結果

2025年3月31日

学部	区分	募集人員	募集内訳		志願者数	志願倍率	受験者数	受験倍率	合格者数	追加合格者数等	競争率	入学 手続者数
			A	B								
教育学部	学校教育教員養成課程	160	総合	10	37	3.7	37	3.7	10	0	3.7	10
			推薦	39	139	3.6	138	3.5	41	0	3.4	41
			前期	91	181	2.0	168	1.8	100	0	1.8	97
			後期	20	291	14.6	84	4.2	23	0	12.7	21
			バカロレア	若干人	2		0		0	0		0
			計	160	650	4.1	427	2.7	174	0	3.7	169
法学部	昼間 法学科（昼間）	150	推薦Ⅰ	10	34	3.4	34	3.4	11	0	3.1	11
			推薦Ⅱ	30	82	2.7	82	2.7	40	0	2.1	40
			前期	75	212	2.8	184	2.5	86	0	2.5	74
			後期	35	307	8.8	87	2.5	41	0	7.5	29
			バカロレア	若干人	1		0		0	0		0
			計	150	636	4.2	387	2.6	178	0	3.6	154
	夜間主 法学科（夜間主）	10	社会人	10	6	0.6	6	0.6	4	0	1.5	3
			計	10	6	0.6	6	0.6	4	0	1.5	3
	学部計	160	推薦	40	116	2.9	116	2.9	51	0	2.3	51
			前期	75	212	2.8	184	2.5	86	0	2.5	74
			後期	35	307	8.8	87	2.5	41	0	7.5	29
			バカロレア	若干人	1		0		0	0		0
夜間主			10	6	0.6	6	0.6	4	0	1.5	3	
計			160	642	4.0	393	2.5	182	0	3.5	157	
経済学部	昼間 経済学科（昼間）	240	推薦Ⅰ	48	175	3.6	174	3.6	49	0	3.6	49
			推薦ⅡA	40	144	3.6	144	3.6	40	0	3.6	40
			推薦ⅡB	7	15	2.1	15	2.1	7	0	2.1	7
			前期	110	321	2.9	271	2.5	143	0	2.2	136
			後期	35	323	9.2	99	2.8	35	0	9.2	27
			バカロレア	若干人	0		0		0	0		0
	夜間主 経済学科（夜間主）	10	社会人	10	18	1.8	16	1.6	10	0	1.8	8
			計	10	18	1.8	16	1.6	10	0	1.8	8
	学部計	250	推薦	95	334	3.5	333	3.5	96	0	3.5	96
			前期	110	321	2.9	271	2.5	143	0	2.2	136
			後期	35	323	9.2	99	2.8	35	0	9.2	27
			バカロレア	若干人	0		0		0	0		0
夜間主			10	18	1.8	16	1.6	10	0	1.8	8	
計			250	996	4.0	719	2.9	284	0	3.5	267	
医学部	医学科	106	推薦	30	139	4.6	138	4.6	30	0	4.6	29
			前期	76	323	4.3	269	3.5	77	5	4.2	78
			バカロレア	若干人	1		0		0	0		0
			計	106	463	4.4	407	3.8	107	5	4.3	107
	看護学科	60	総合	25	129	5.2	129	5.2	27	0	4.8	27
			前期	35	58	1.7	54	1.5	37	0	1.6	37
			バカロレア	若干人	0		0		0	0		0
	臨床心理学科	20	前期	20	56	2.8	51	2.6	22	0	2.5	21
			バカロレア	若干人	0		0		0	0		0
			計	20	56	2.8	51	2.6	22	0	2.5	21
	学部計	186	推薦	30	139	4.6	138	4.6	30	0	4.6	29
			総合	25	129	5.2	129	5.2	27	0	4.8	27
前期			131	437	3.3	374	2.9	136	5	3.2	136	
バカロレア			若干人	1		0		0	0		0	
※私費			若干人	※ 3		※ 1		※ 0	※ 0		※ 0	
計			186	706	3.8	641	3.4	193	5	3.7	192	
創造工学部	創造工学科	330	総合	54	152	2.8	152	2.8	58	0	2.6	58
			推薦	52	82	1.6	82	1.6	52	0	1.6	52
			前期	180	346	1.9	308	1.7	205	0	1.7	188
			後期	44	245	5.6	76	1.7	52	0	4.7	40
			バカロレア	若干人	0		0		0	0		0
			計	330	825	2.5	618	1.9	367	0	2.2	338
農学部	応用生物科学科	150	総合	30	76	2.5	76	2.5	34	0	2.2	34
			推薦	20	73	3.7	73	3.7	27	0	2.7	27
			前期	90	191	2.1	166	1.8	96	0	2.0	88
			後期	10	87	8.7	50	5.0	13	0	6.7	3
			バカロレア	若干人	0		0		0	0		0
			計	150	427	2.8	365	2.4	170	0	2.5	152
総合計	1,236	推薦	276	883	3.2	880	3.2	297	0	3.0	296	
		総合	119	394	3.3	394	3.3	129	0	3.1	129	
		前期	677	1,688	2.5	1,471	2.2	766	5	2.2	719	
		後期	144	1,253	8.7	396	2.8	164	0	7.6	120	
		バカロレア	若干人	4		0		0	0		0	
		計	1,236	4,246	3.4	3,163	2.6	1,370	5	3.1	1,275	

※を付した数字は、私費外国人留学生選抜で外数である。  
追加合格者数等は、医学部医学科の5名である

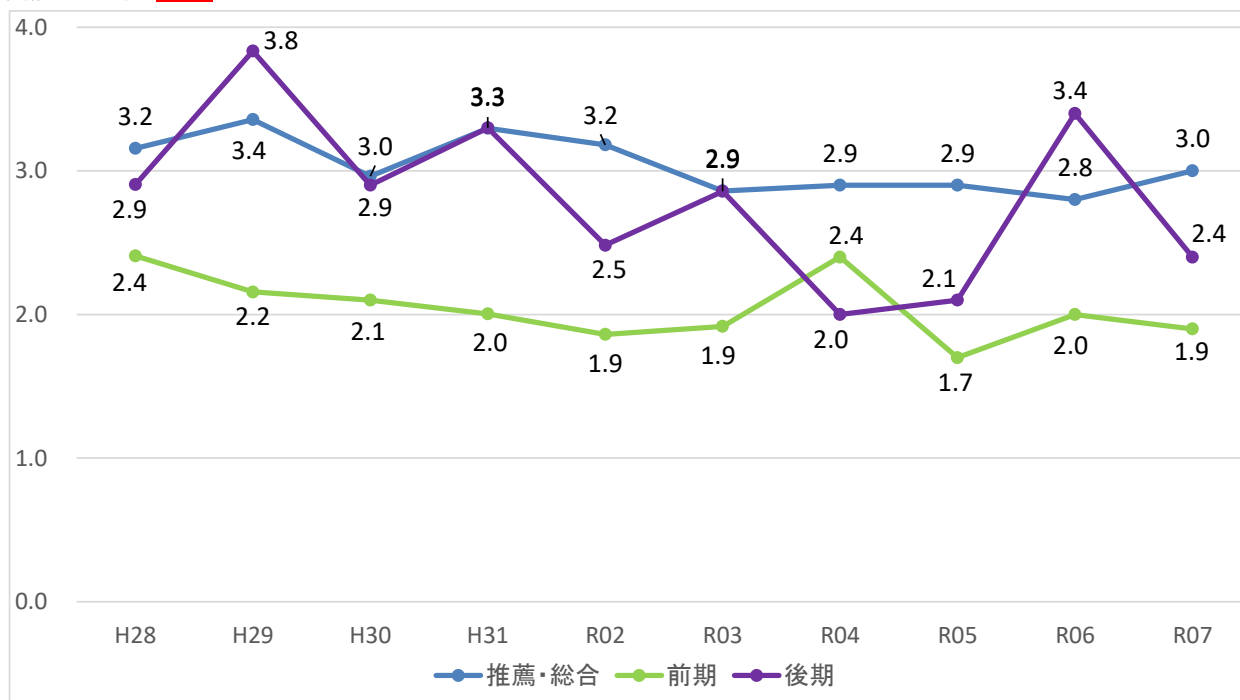
2016～2025年度(平成28～令和7年度)

学部別志願・受験・合格者数

学部	入試方式		16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
			H28	H29	H30	H31	R02	R03	R04	R05	R06	R07
全体	推薦総合 (旧AO)	定員数	307	317	354	369	371	376	371	376	381	395
		志願者数	1,130	1,254	1,188	1,378	1,253	1,167	1,192	1,215	1,194	1,277
		受験者数	1,130	1,252	1,188	1,378	1,253	1,167	1,192	1,214	1,194	1,274
		合格者数	358	373	401	418	394	408	408	418	425	426
		入学者数	358	372	401	418	393	408	408	418	425	425
		志願倍率	3.7	4.0	3.4	3.7	3.4	3.1	3.2	3.2	3.1	3.2
		受験倍率	3.7	3.9	3.4	3.7	3.4	3.1	3.2	3.2	3.1	3.2
		実質倍率	3.2	3.4	3.0	3.3	3.2	2.9	2.9	2.9	2.8	3.0
	前期	定員数	667	672	679	681	679	699	698	683	683	677
		志願者数	1,999	1,842	1,828	1,717	1,671	1,766	2,315	1,554	1,875	1,688
		受験者数	1,777	1,639	1,638	1,505	1,465	1,530	1,843	1,317	1,529	1,471
		合格者数	740	760	765	754	787	799	782	774	766	766
		入学者数	686	705	710	707	722	739	722	715	723	717
		志願倍率	3.0	2.7	2.7	2.5	2.5	2.5	3.3	2.3	2.7	2.5
		受験倍率	2.7	2.4	2.4	2.2	2.2	2.2	2.6	1.9	2.2	2.2
		実質倍率	2.4	2.2	2.1	2.0	1.9	1.9	2.4	1.7	2.0	1.9
	後期	定員数	235	220	186	169	169	144	150	160	155	144
		志願者数	1,836	2,260	1,632	1,484	1,383	1,319	999	1,069	1,473	1,253
		受験者数	732	901	610	552	422	443	337	392	560	396
		合格者数	255	235	207	165	172	155	166	183	163	164
		入学者数	207	180	160	129	131	115	129	137	127	120
		志願倍率	7.8	10.3	8.8	8.8	8.2	9.2	6.7	6.7	9.5	8.7
		受験倍率	3.1	4.1	3.3	3.3	2.5	3.1	2.2	2.5	3.6	2.8
		実質倍率	2.9	3.8	2.9	3.3	2.5	2.9	2.0	2.1	3.4	2.4
	総数	定員数	1,209	1,209	1,219	1,219	1,219	1,219	1,219	1,219	1,219	1,216
		志願者数	4,965	5,356	4,648	4,579	4,307	4,252	4,506	3,838	4,542	4,218
		受験者数	3,639	3,792	3,436	3,435	3,140	3,140	3,370	2,923	3,283	3,141
		合格者数	1,353	1,368	1,373	1,337	1,353	1,362	1,352	1,375	1,354	1,356
		入学者数	1,251	1,257	1,271	1,254	1,246	1,262	1,258	1,270	1,275	1,262
		志願倍率	4.1	4.4	3.8	3.8	3.5	3.5	3.7	3.1	3.7	3.5
		受験倍率	3.0	3.1	2.8	2.8	2.6	2.6	2.8	2.4	2.7	2.6
		実質倍率	2.7	2.8	2.5	2.6	2.3	2.3	2.5	2.1	2.4	2.3

志願倍率=志願者数／定員数  
 受験倍率=受験者数／定員数  
 実質倍率=受験者数／合格者数

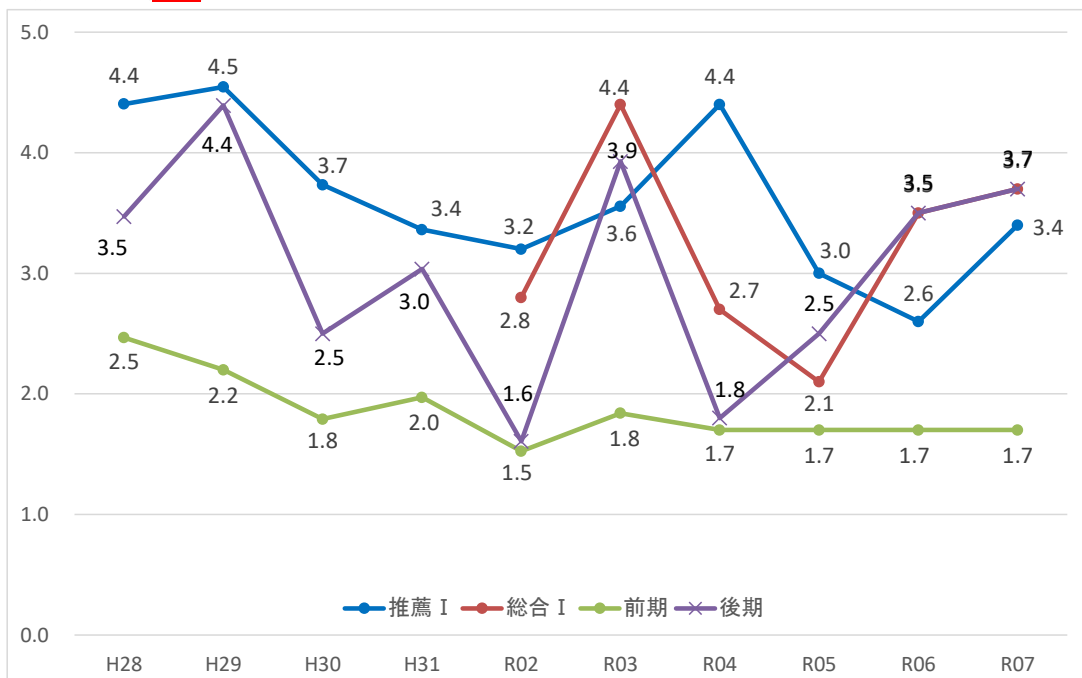
実質倍率の推移(全体)



学部	入試方式		16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
			H28	H29	H30	H31	R02	R03	R04	R05	R06	R07
教育	推薦Ⅰ 共テ免除	定員数	42	42	42	42	34	34	34	34	39	39
		志願者数	185	200	168	148	114	128	149	119	109	139
		受験者数	185	200	168	148	114	128	149	119	109	138
		合格者数	42	44	45	44	36	36	34	40	42	41
		入学者数	42	44	45	44	36	36	34	40	42	41
		志願倍率	4.4	4.8	4.0	3.5	3.4	3.8	4.4	3.5	2.8	3.6
		受験倍率	4.4	4.8	4.0	3.5	3.4	3.8	4.4	3.5	2.8	3.5
		実質倍率	4.4	4.5	3.7	3.4	3.2	3.6	4.4	3.0	2.6	3.4
	総合Ⅰ (旧AO) 共テ免除	定員数					10	10	10	10	10	10
		志願者数					25	44	30	21	35	37
		受験者数					25	44	30	21	35	37
		合格者数					9	10	11	10	10	10
		入学者数					9	10	11	10	10	10
		志願倍率					2.5	4.4	3.0	2.1	3.5	3.7
		受験倍率					2.5	4.4	3.0	2.1	3.5	3.7
		実質倍率					2.8	4.4	2.7	2.1	3.5	3.7
	前期	定員数	86	86	91	93	91	91	91	91	91	91
		志願者数	236	236	188	217	169	196	196	202	191	181
		受験者数	222	220	179	201	154	184	172	175	172	168
		合格者数	90	100	100	102	101	100	100	101	100	100
		入学者数	88	100	99	100	98	97	96	98	98	97
		志願倍率	2.7	2.7	2.1	2.3	1.9	2.2	2.2	2.2	2.1	2.0
		受験倍率	2.6	2.6	2.0	2.2	1.7	2.0	1.9	1.9	1.9	1.8
		実質倍率	2.5	2.2	1.8	2.0	1.5	1.8	1.7	1.7	1.7	1.7
	後期	定員数	32	32	27	25	25	25	25	25	20	20
		志願者数	298	330	220	222	203	299	184	227	241	291
		受験者数	125	123	70	85	45	110	51	65	70	84
		合格者数	36	28	28	28	28	28	28	26	20	23
		入学者数	32	23	20	24	22	22	26	24	19	21
		志願倍率	9.3	10.3	8.1	8.9	8.1	12.0	7.4	9.1	12.1	14.6
		受験倍率	3.9	3.8	2.6	3.4	1.8	4.4	2.0	2.6	3.5	4.2
		実質倍率	3.5	4.4	2.5	3.0	1.6	3.9	1.8	2.5	3.5	3.7
	総数	定員数	160	160	160	160	160	160	160	160	160	160
		志願者数	719	766	576	587	511	667	559	569	576	648
		受験者数	532	543	417	434	338	466	402	380	386	427
		合格者数	168	172	173	174	174	174	173	177	172	174
入学者数		162	167	164	168	165	165	167	172	169	169	
志願倍率		4.5	4.8	3.6	3.7	3.2	4.2	3.5	3.6	3.6	4.1	
受験倍率		3.3	3.4	2.6	2.7	2.1	2.9	2.5	2.4	2.4	2.7	
実質倍率		3.2	3.2	2.4	2.5	1.9	2.7	2.3	2.1	2.2	2.5	

志願倍率=志願者数/定員数  
 受験倍率=受験者数/定員数  
 実質倍率=受験者数/合格者数

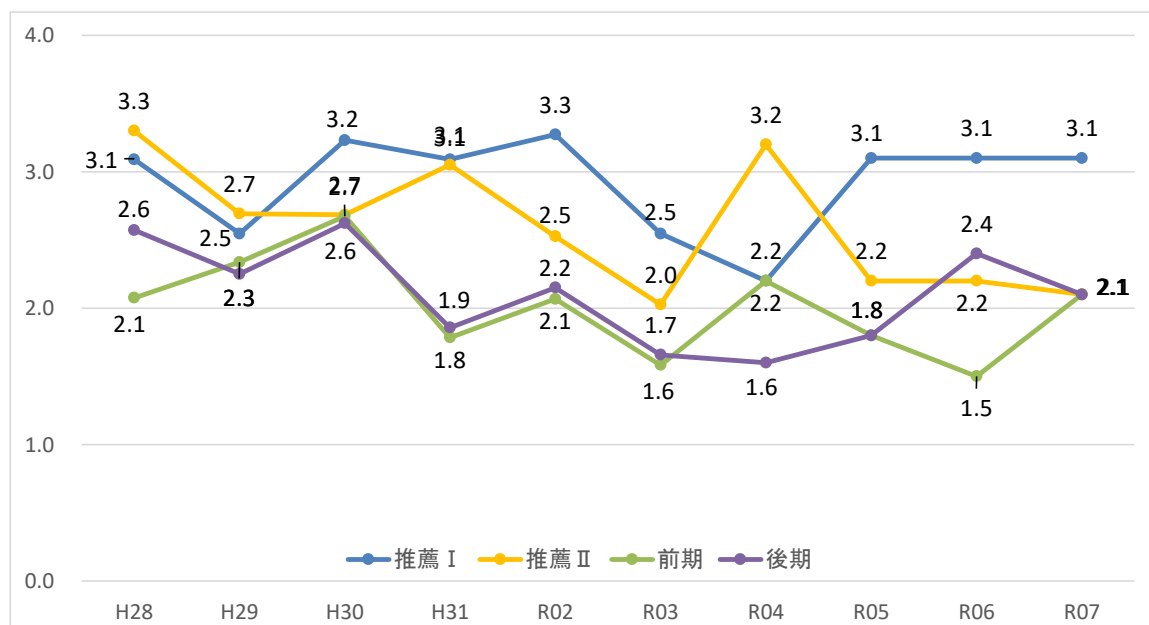
実質倍率の推移 (教育)



学部	入試方式		16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
			H28	H29	H30	H31	R02	R03	R04	R05	R06	R07
法 昼間	推薦Ⅰ 共テ免除	定員数	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
		志願者数	34	28	42	34	36	28	31	47	47	34
		受験者数	34	28	42	34	36	28	31	47	47	34
		合格者数	11	11	13	11	11	11	14	15	15	11
		入学者数	11	11	13	11	11	11	14	15	15	11
		志願倍率	3.4	2.8	4.2	3.4	3.6	2.8	3.1	4.7	4.7	3.4
		受験倍率	3.4	2.8	4.2	3.4	3.6	2.8	3.1	4.7	4.7	3.4
		実質倍率	3.1	2.5	3.2	3.1	3.3	2.5	2.2	3.1	3.1	3.1
	推薦Ⅱ 共テ必要	定員数	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30
		志願者数	132	105	102	122	96	77	126	87	89	82
		受験者数	132	105	102	122	96	77	126	87	89	82
		合格者数	40	39	38	40	38	38	40	40	40	40
		入学者数	40	39	38	40	38	38	40	40	40	40
		志願倍率	4.4	3.5	3.4	4.1	3.2	2.6	4.2	2.9	3.0	2.7
		受験倍率	4.4	3.5	3.4	4.1	3.2	2.6	4.2	2.9	3.0	2.7
		実質倍率	3.3	2.7	2.7	3.1	2.5	2.0	3.2	2.2	2.2	2.1
	前期	定員数	75	75	75	75	75	75	75	75	75	75
		志願者数	226	250	279	193	214	175	221	205	166	212
		受験者数	193	215	238	166	184	144	188	158	133	184
		合格者数	93	92	89	93	89	91	85	88	87	86
		入学者数	86	85	81	84	78	81	74	76	80	74
		志願倍率	3.0	3.3	3.7	2.6	2.9	2.3	2.9	2.7	2.2	2.8
		受験倍率	2.6	2.9	3.2	2.2	2.5	1.9	2.5	2.1	1.8	2.5
		実質倍率	2.1	2.3	2.7	1.8	2.1	1.6	2.2	1.8	1.5	2.1
	後期	定員数	35	35	35	35	35	35	35	35	35	35
		志願者数	241	245	274	228	273	245	242	245	304	307
		受験者数	90	81	97	65	86	63	67	74	89	87
		合格者数	35	36	37	35	40	38	41	41	37	41
		入学者数	28	26	30	26	27	21	27	31	32	29
		志願倍率	6.9	7.0	7.8	6.5	7.8	7.0	6.9	7.0	8.7	8.8
		受験倍率	2.6	2.3	2.8	1.9	2.5	1.8	1.9	2.1	2.5	2.5
		実質倍率	2.6	2.3	2.6	1.9	2.2	1.7	1.6	1.8	2.4	2.1
	総数	定員数	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150
		志願者数	633	628	697	577	619	525	620	584	606	635
		受験者数	449	429	479	387	402	312	412	366	358	387
		合格者数	179	178	177	179	178	178	180	184	179	178
入学者数		165	161	162	161	154	151	155	162	167	154	
志願倍率		4.2	4.2	4.6	3.8	4.1	3.5	4.1	3.9	4.0	4.2	
受験倍率		3.0	2.9	3.2	2.6	2.7	2.1	2.7	2.4	2.4	2.6	
実質倍率		2.5	2.4	2.7	2.2	2.3	1.8	2.3	2.0	2.0	2.2	

志願倍率=志願者数/定員数  
 受験倍率=受験者数/定員数  
 実質倍率=受験者数/合格者数

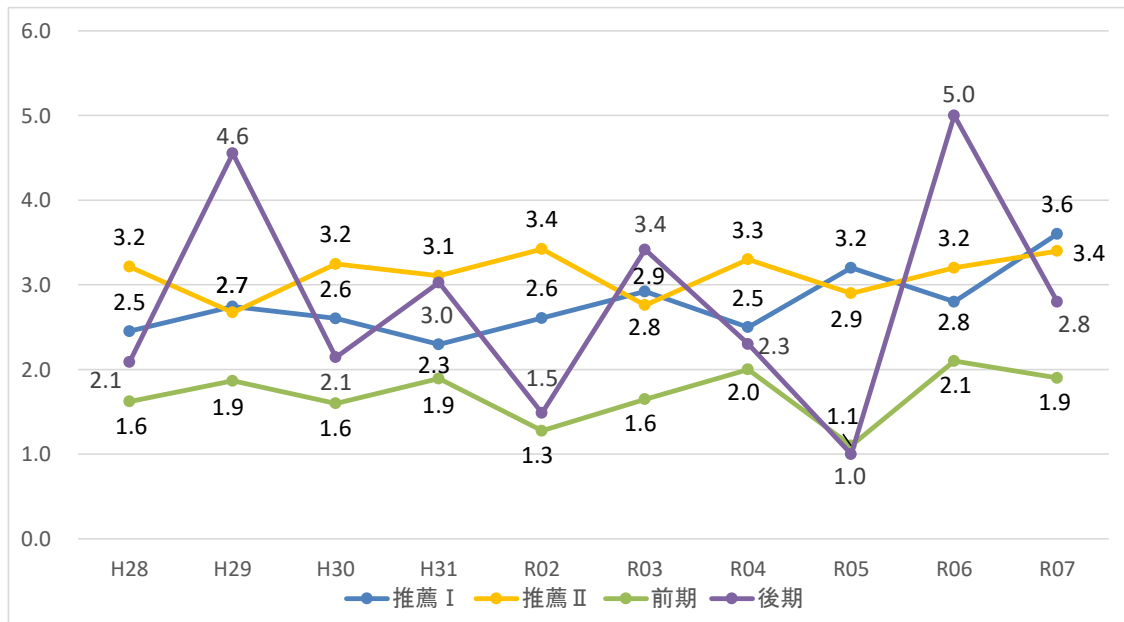
実質倍率の推移 (法・昼間)



学部	入試方式		16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	
			H28	H29	H30	H31	R02	R03	R04	R05	R06	R07	
経済 昼間	推薦Ⅰ 共テ免除	定員数	52	52	50	50	50	50	50	50	50	50	48
		志願者数	152	183	151	124	133	149	134	159	146	175	175
		受験者数	152	181	151	124	133	149	134	158	146	174	174
		合格者数	62	66	58	54	51	51	53	50	52	49	49
		入学者数	62	66	58	54	51	51	53	50	52	49	49
		志願倍率	2.9	3.5	3.0	2.5	2.7	3.0	2.7	3.2	2.9	3.6	3.6
		受験倍率	2.9	3.5	3.0	2.5	2.7	3.0	2.7	3.2	2.9	3.6	3.6
		実質倍率	2.5	2.7	2.6	2.3	2.6	2.9	2.5	3.2	2.8	3.6	3.6
	推薦Ⅱ A+B 共テ必要	定員数	47	47	45	45	45	45	45	45	45	45	47
		志願者数	180	147	172	177	154	138	150	129	144	159	159
		受験者数	180	147	172	177	154	138	150	129	144	159	159
		合格者数	56	55	53	57	45	50	46	45	45	47	47
		入学者数	56	55	53	57	45	50	46	45	45	47	47
		志願倍率	3.8	3.1	3.8	3.9	3.4	3.1	3.3	2.9	3.2	3.4	3.4
		受験倍率	3.8	3.1	3.8	3.9	3.4	3.1	3.3	2.9	3.2	3.4	3.4
		実質倍率	3.2	2.7	3.2	3.1	3.4	2.8	3.3	2.9	3.2	3.4	3.4
	前期	定員数	136	136	110	110	110	110	110	110	110	110	110
		志願者数	312	340	234	275	219	285	330	207	348	321	321
		受験者数	248	278	192	227	185	229	276	158	287	271	271
		合格者数	153	149	120	120	145	139	140	144	140	143	143
		入学者数	139	132	107	110	133	125	129	124	121	136	136
		志願倍率	2.3	2.5	2.1	2.5	2.0	2.6	3.0	1.9	3.2	2.9	2.9
		受験倍率	1.8	2.0	1.7	2.1	1.7	2.1	2.5	1.4	2.6	2.5	2.5
		実質倍率	1.6	1.9	1.6	1.9	1.3	1.6	2.0	1.1	2.1	1.9	1.9
	後期	定員数	45	45	35	35	35	35	35	35	35	35	35
		志願者数	354	562	265	317	257	377	274	226	488	323	323
		受験者数	94	214	90	112	52	123	82	35	181	99	99
		合格者数	45	47	42	37	35	36	35	34	36	35	35
		入学者数	38	29	30	22	29	32	27	30	27	27	27
		志願倍率	7.9	12.5	7.6	9.1	7.3	10.8	7.8	6.5	13.9	9.2	9.2
		受験倍率	2.1	4.8	2.6	3.2	1.5	3.5	2.3	1.0	5.2	2.8	2.8
		実質倍率	2.1	4.6	2.1	3.0	1.5	3.4	2.3	1.0	5.0	2.8	2.8
	総数	定員数	280	280	240	240	240	240	240	240	240	240	240
		志願者数	998	1232	822	893	763	949	888	721	1126	978	978
		受験者数	674	820	605	640	524	639	642	480	758	703	703
		合格者数	316	317	273	268	276	276	274	273	273	274	274
入学者数		295	282	248	243	258	258	255	249	245	259	259	
志願倍率		3.6	4.4	3.4	3.7	3.2	4.0	3.7	3.0	4.7	4.1	4.1	
受験倍率		2.4	2.9	2.5	2.7	2.2	2.7	2.7	2.0	3.2	2.9	2.9	
実質倍率		2.1	2.6	2.2	2.4	1.9	2.3	2.3	1.8	2.8	2.6	2.6	

志願倍率=志願者数/定員数  
 受験倍率=受験者数/定員数  
 実質倍率=受験者数/合格者数

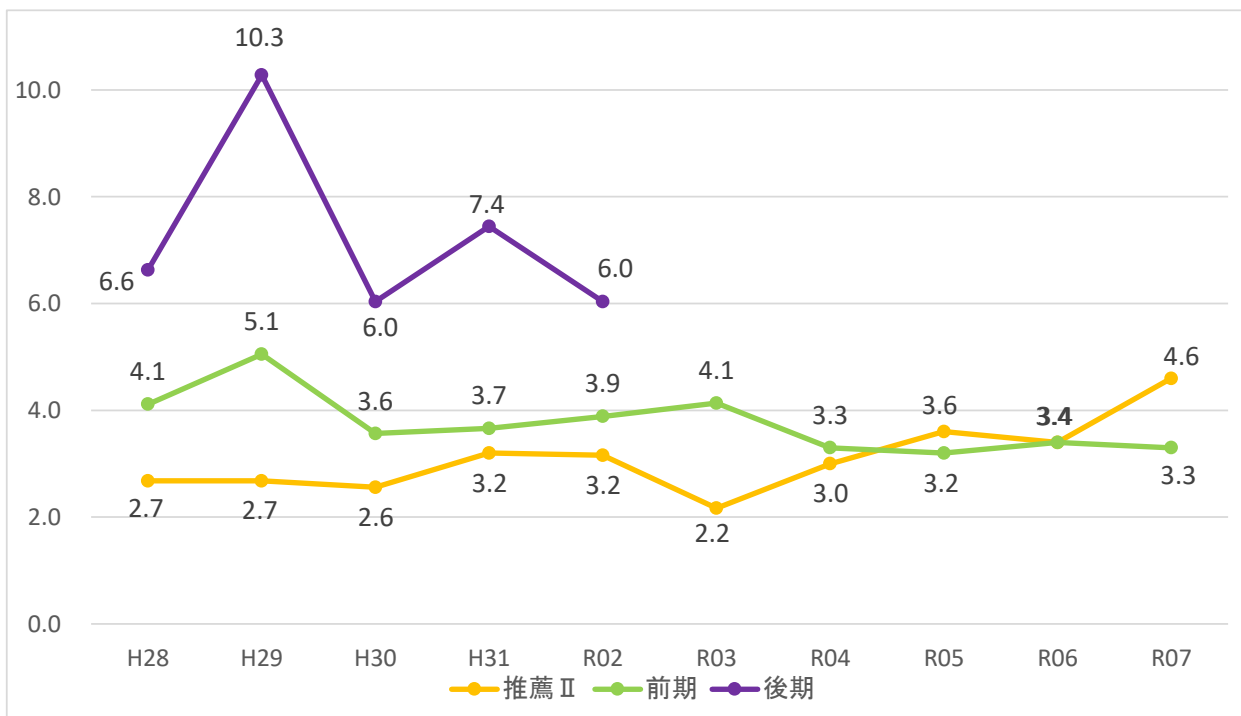
実質倍率の推移 (経済・昼間)



学部	入試方式		16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
			H28	H29	H30	H31	R02	R03	R04	R05	R06	R07
医・医	推薦Ⅱ 共テ必要	定員数	25	25	25	25	25	30	30	30	30	30
		志願者数	67	67	64	80	79	65	91	108	101	139
		受験者数	67	67	64	80	79	65	91	108	101	138
		合格者数	25	25	25	25	25	30	30	30	30	30
		入学者数	25	25	25	25	25	30	30	30	30	29
		志願倍率	2.7	2.7	2.6	3.2	3.2	2.2	3.0	3.6	3.4	4.6
		受験倍率	2.7	2.7	2.6	3.2	3.2	2.2	3.0	3.6	3.4	4.6
		実質倍率	2.7	2.7	2.6	3.2	3.2	2.2	3.0	3.6	3.4	4.6
		前期	定員数	59	59	59	59	59	79	79	79	79
	志願者数		294	337	249	270	287	382	520	284	410	323
	受験者数		251	298	214	227	241	331	267	249	269	269
	合格者数		61	59	60	62	62	80	81	79	80	82
	入学者数		59	59	59	59	59	79	79	79	79	77
	志願倍率		5.0	5.7	4.2	4.6	4.9	4.8	6.6	3.6	5.2	4.3
	受験倍率		4.3	5.1	3.6	3.8	4.1	4.2	3.4	3.2	3.4	3.5
	実質倍率		4.1	5.1	3.6	3.7	3.9	4.1	3.3	3.2	3.4	3.3
	後期		定員数	25	25	25	25	25				
		志願者数	397	596	409	476	433					
		受験者数	179	257	163	201	163					
		合格者数	27	25	27	27	27					
		入学者数	25	25	25	25	25					
		志願倍率	15.9	23.8	16.4	19.0	17.3					
		受験倍率	7.2	10.3	6.5	8.0	6.5					
		実質倍率	6.6	10.3	6.0	7.4	6.0					
		総数	定員数	109	109	109	109	109	109	109	109	109
	志願者数		758	1,000	722	826	799	447	611	392	511	462
	受験者数		497	622	441	508	483	396	358	357	370	407
	合格者数		113	109	112	114	114	110	109	109	110	112
	入学者数		109	109	109	109	109	109	109	109	109	106
	志願倍率		7.0	9.2	6.6	7.6	7.3	4.1	5.6	3.6	4.7	4.4
	受験倍率		4.6	5.7	4.0	4.7	4.4	3.6	3.3	3.3	3.4	3.8
	実質倍率		4.4	5.7	3.9	4.5	4.2	3.6	3.3	3.3	3.4	3.6

志願倍率=志願者数/定員数  
 受験倍率=受験者数/定員数  
 実質倍率=受験者数/合格者数

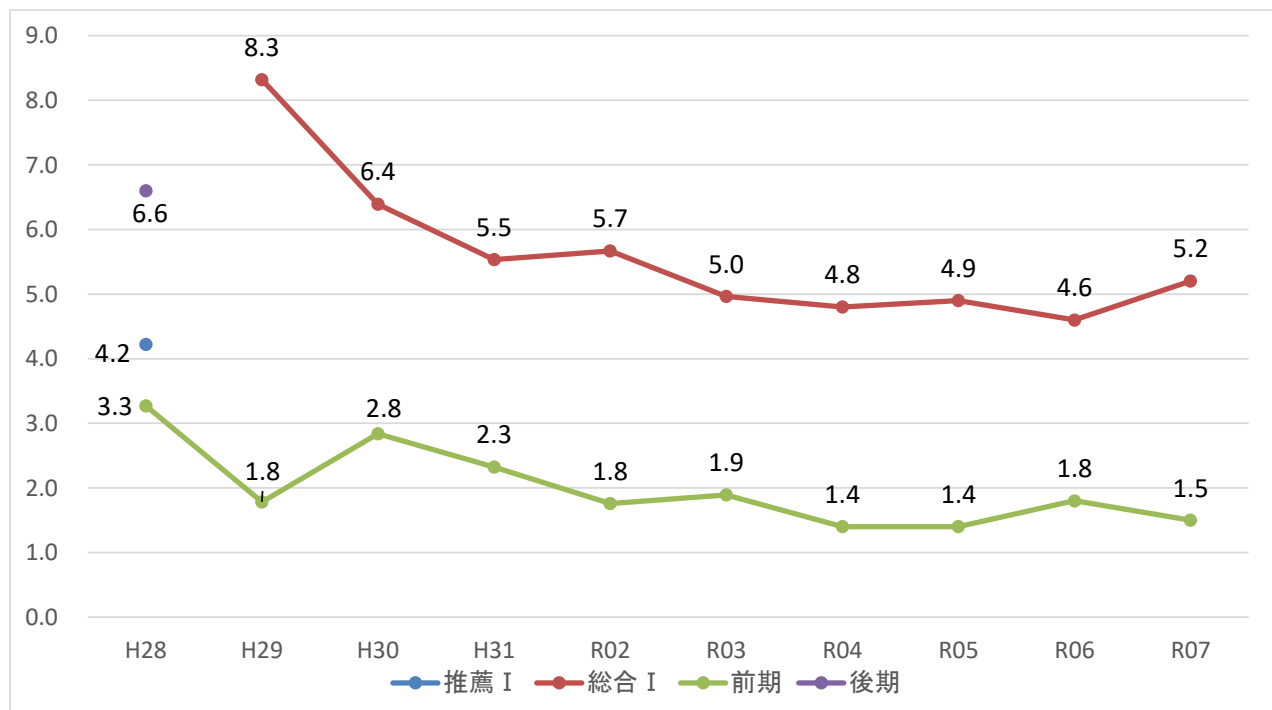
実質倍率の推移 (医・医)



学部	方式		16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
			H28	H29	H30	H31	R02	R03	R04	R05	R06	R07
医・看護	総合 I (旧AO) 共修免除	定員数	15	25	25	25	25	25	25	25	25	25
		志願者数	76	233	179	155	153	134	129	133	124	129
		受験者数	76	233	179	155	153	134	129	133	124	129
		合格者数	18	28	28	28	27	27	27	27	27	27
		入学者数	18	27	28	28	27	27	27	27	27	27
		志願倍率	5.1	9.3	7.2	6.2	6.1	5.4	5.2	5.3	5.0	5.2
		受験倍率	5.1	9.3	7.2	6.2	6.1	5.4	5.2	5.3	5.0	5.2
		実質倍率	4.2	8.3	6.4	5.5	5.7	5.0	4.8	4.9	4.6	4.8
		H28 まで 推薦 I	定員数	35	35	35	35	35	35	35	35	35
	志願者数		132	68	110	90	67	76	61	58	70	58
	受験者数		121	66	105	86	65	70	51	53	65	54
	合格者数		37	37	37	37	37	37	37	37	37	37
	入学者数		36	35	37	37	34	34	36	35	37	37
	志願倍率		3.8	1.9	3.1	2.6	1.9	2.2	1.7	1.7	2.0	1.7
	受験倍率		3.5	1.9	3.0	2.5	1.9	2.0	1.5	1.5	1.9	1.5
	実質倍率		3.3	1.8	2.8	2.3	1.8	1.9	1.4	1.4	1.8	1.5
	前期		定員数	10								
		志願者数	130									
		受験者数	73									
		合格者数	11									
		入学者数	6									
		志願倍率	13.0									
		受験倍率	7.3									
		実質倍率	6.6									
		後期	定員数	60	60	60	60	60	60	60	60	60
	志願者数		338	301	289	245	220	210	190	191	194	187
	受験者数		270	299	284	241	218	204	180	186	189	183
	合格者数		66	65	65	65	64	64	64	64	64	64
	入学者数		60	62	65	65	61	61	63	62	64	64
	志願倍率		5.6	5.0	4.8	4.1	3.7	3.5	3.2	3.2	3.2	3.1
受験倍率	4.5		5.0	4.7	4.0	3.6	3.4	3.0	3.1	3.2	3.1	
実質倍率	4.1		4.6	4.4	3.7	3.4	3.2	2.8	2.9	3.0	2.9	
総数	定員数		60	60	60	60	60	60	60	60	60	60
	志願者数	338	301	289	245	220	210	190	191	194	187	
	受験者数	270	299	284	241	218	204	180	186	189	183	
	合格者数	66	65	65	65	64	64	64	64	64	64	
	入学者数	60	62	65	65	61	61	63	62	64	64	
	志願倍率	5.6	5.0	4.8	4.1	3.7	3.5	3.2	3.2	3.2	3.1	
	受験倍率	4.5	5.0	4.7	4.0	3.6	3.4	3.0	3.1	3.2	3.1	
	実質倍率	4.1	4.6	4.4	3.7	3.4	3.2	2.8	2.9	3.0	2.9	

志願倍率=志願者数/定員数  
 受験倍率=受験者数/定員数  
 実質倍率=受験者数/合格者数

実質倍率の推移 (医・看護)



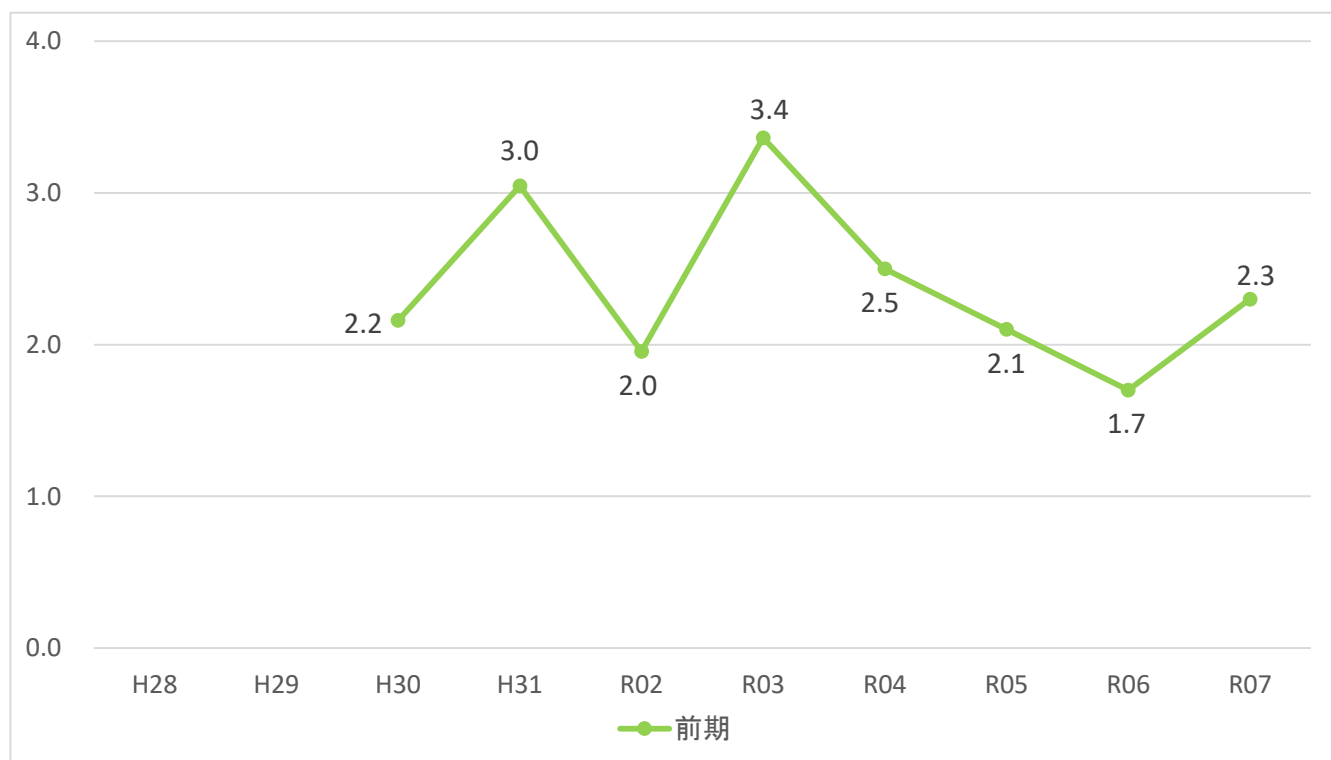
学部	方式		16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
			H28	H29	H30	H31	R02	R03	R04	R05	R06	R07
医・臨床心理	前期	定員数			20	20	20	20	20	20	20	20
		志願者数			54	71	50	76	54	48	35	56
		受験者数			54	67	43	74	54	46	35	51
		合格者数			25	22	22	22	22	22	21	22
		入学者数			20	20	21	22	22	22	21	21
		志願倍率			2.7	3.6	2.5	3.8	2.7	2.4	1.8	2.8
		受験倍率			2.7	3.4	2.2	3.7	2.7	2.3	1.8	2.6
		実質倍率			2.2	3.0	2.0	3.4	2.5	2.1	1.7	2.3
	総数	定員数			20	20	20	20	20	20	20	20
		志願者数			54	71	50	76	54	48	35	56
		受験者数			54	67	43	74	54	46	35	51
		合格者数			25	22	22	22	22	22	21	22
		入学者数			20	20	21	22	22	22	21	21
		志願倍率			2.7	3.6	2.5	3.8	2.7	2.4	1.8	2.8
		受験倍率			2.7	3.4	2.2	3.7	2.7	2.3	1.8	2.6
		実質倍率			2.2	3.0	2.0	3.4	2.5	2.1	1.7	2.3

志願倍率=志願者数/定員数

受験倍率=受験者数/定員数

実質倍率=受験者数/合格者数

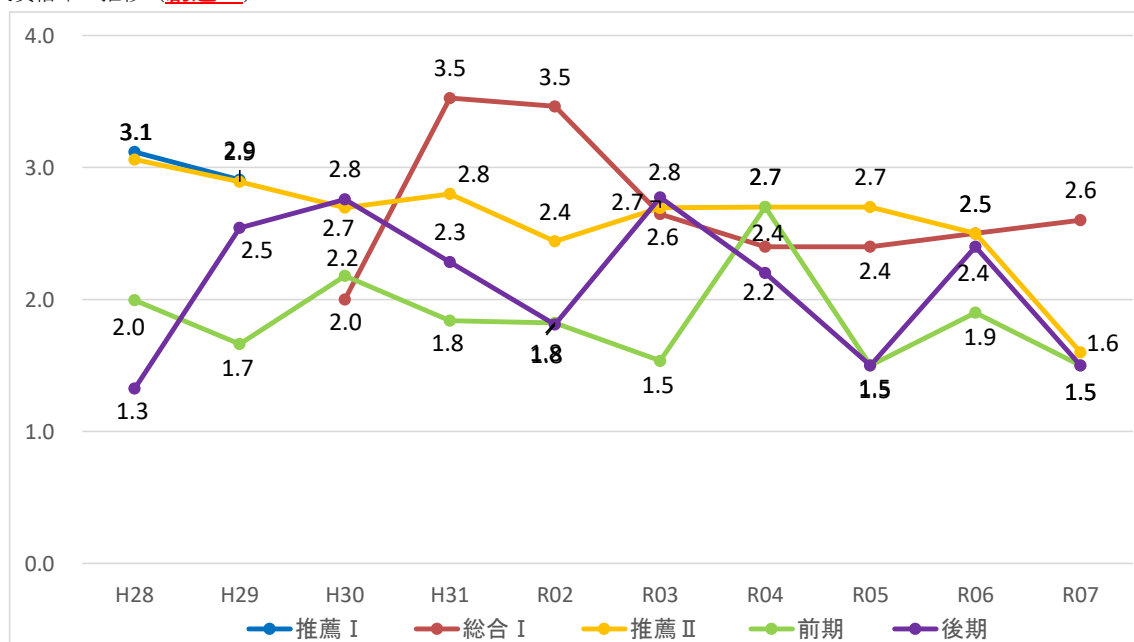
#### 実質倍率の推移 (医・臨床心理)



学部	入試方式		16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度
			H28	H29	H30	H31	R02	R03	R04	R05	R06	R07
創造工 H29 まで	総合Ⅰ (旧AO) 共々免除	定員数	26	26	51	51	51	51	45	45	45	54
		志願者数	106	93	126	201	187	135	120	121	131	152
		受験者数	106	93	126	201	187	135	120	121	131	152
		合格者数	34	32	63	57	54	51	49	51	52	58
		入学者数	34	32	63	57	53	51	49	51	52	58
		志願倍率	4.1	3.6	2.5	3.9	3.7	2.6	2.7	2.7	2.9	2.8
		受験倍率	4.1	3.6	2.5	3.9	3.7	2.6	2.7	2.7	2.9	2.8
		実質倍率	3.1	2.9	2.0	3.5	3.5	2.6	2.4	2.4	2.5	2.6
	推薦Ⅱ 共々必要	定員数	26	26	46	46	46	46	47	47	47	52
		志願者数	101	107	124	140	122	132	131	128	121	82
		受験者数	101	107	124	140	122	132	131	128	121	82
		合格者数	33	37	46	50	50	49	48	48	49	52
		入学者数	33	37	46	50	50	49	48	48	49	52
		志願倍率	3.9	4.1	2.7	3.0	2.7	2.9	2.8	2.7	2.6	1.6
		受験倍率	3.9	4.1	2.7	3.0	2.7	2.9	2.8	2.7	2.6	1.6
		実質倍率	3.1	2.9	2.7	2.8	2.4	2.7	2.7	2.7	2.5	1.6
	前期	定員数	156	156	184	184	184	184	183	183	183	180
		志願者数	376	332	512	424	436	379	628	363	449	346
		受験者数	331	296	462	379	392	330	570	321	393	308
		合格者数	166	178	212	206	215	215	209	210	204	205
		入学者数	147	160	190	196	198	197	194	193	195	188
		志願倍率	2.4	2.1	2.8	2.3	2.4	2.1	3.4	2.0	2.5	1.9
		受験倍率	2.1	1.9	2.5	2.1	2.1	1.8	3.1	1.8	2.1	1.7
		実質倍率	2.0	1.7	2.2	1.8	1.8	1.5	2.7	1.5	1.9	1.5
	後期	定員数	52	52	49	49	49	49	55	55	55	44
		志願者数	231	335	333	241	217	398	299	244	362	245
		受験者数	94	150	160	89	76	147	137	91	142	76
		合格者数	71	59	58	39	42	53	62	62	59	52
		入学者数	58	40	45	39	28	40	49	46	46	40
		志願倍率	4.4	6.4	6.8	4.9	4.4	8.1	5.4	4.4	6.6	5.6
受験倍率		1.8	2.9	3.3	1.8	1.6	3.0	2.5	1.7	2.6	1.7	
実質倍率		1.3	2.5	2.8	2.3	1.8	2.8	2.2	1.5	2.4	1.5	
総数	定員数	260	260	330	330	330	330	330	330	330	330	
	志願者数	814	867	1,095	1,006	962	1,044	1,178	856	1,063	825	
	受験者数	632	646	872	809	777	744	956	661	787	618	
	合格者数	304	306	379	352	361	368	366	371	364	367	
	入学者数	272	269	344	342	329	337	339	338	342	338	
	志願倍率	3.1	3.3	3.3	3.0	2.9	3.2	3.6	2.6	3.2	2.5	
	受験倍率	2.4	2.5	2.6	2.5	2.4	2.3	2.9	2.0	2.4	1.9	
	実質倍率	2.1	2.1	2.3	2.3	2.2	2.0	2.6	1.8	2.2	1.7	

志願倍率=志願者数/定員数  
 受験倍率=受験者数/定員数  
 実質倍率=受験者数/合格者数

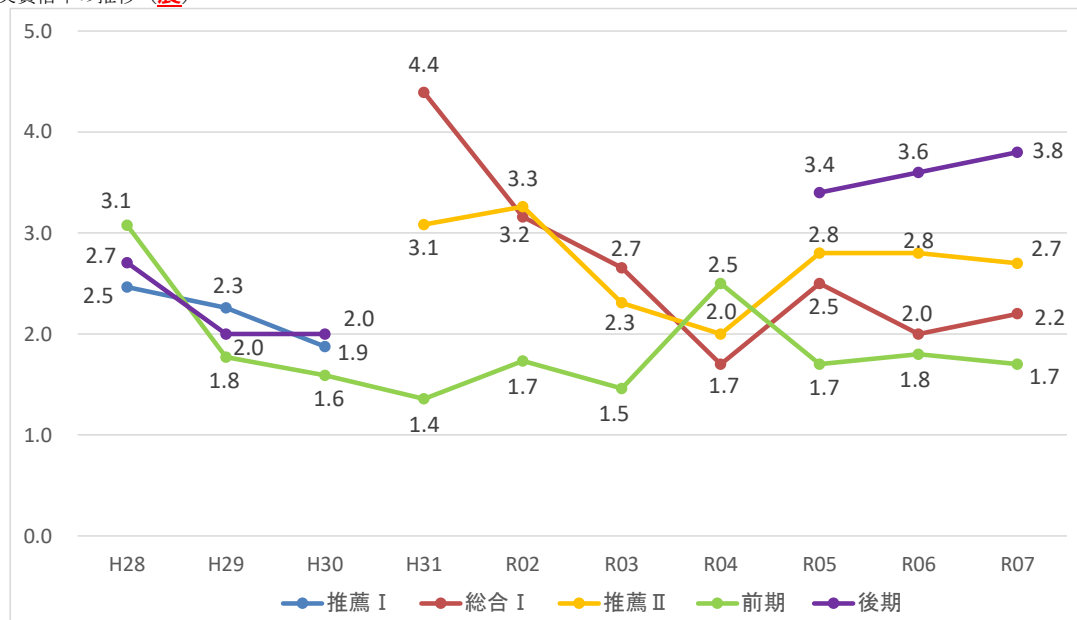
実質倍率の推移 (創造工)



学部	入試方式		16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	
			H28	H29	H30	H31	R02	R03	R04	R05	R06	R07	
農	総合Ⅰ (旧AO) 共々免除	定員数	25	25	30	25	25	25	25	30	30	30	
		志願者数	69	61	60	123	79	77	54	95	76	76	
		受験者数	69	61	60	123	79	77	54	95	76	76	
		合格者数	28	27	32	28	25	29	32	38	38	34	
		H30 まで 推薦Ⅰ	入学者数	28	27	32	28	25	29	32	38	38	34
			志願倍率	2.8	2.4	2.0	4.9	3.2	3.1	2.2	3.2	2.5	2.5
			受験倍率	2.8	2.4	2.0	4.9	3.2	3.1	2.2	3.2	2.5	2.5
			実質倍率	2.5	2.3	1.9	4.4	3.2	2.7	1.7	2.5	2.0	2.2
	推薦Ⅱ 共々必要		定員数				20	20	20	20	20	20	20
			志願者数				74	75	60	47	68	71	73
			受験者数				74	75	60	47	68	71	73
			合格者数				24	23	26	24	24	25	27
		入学者数				24	23	26	24	24	25	27	
		志願倍率				3.7	3.8	3.0	2.4	3.4	3.6	3.7	
		受験倍率				3.7	3.8	3.0	2.4	3.4	3.6	3.7	
		実質倍率				3.1	3.3	2.3	2.0	2.8	2.8	2.7	
	前期	定員数	100	100	105	105	105	105	105	90	90	90	
		志願者数	371	226	202	177	229	197	305	187	206	191	
		受験者数	360	216	194	152	201	168	265	157	175	166	
		合格者数	117	122	122	112	116	115	108	92	97	96	
		入学者数	110	112	116	99	102	104	92	88	88	87	
		志願倍率	3.7	2.3	1.9	1.7	2.2	1.9	2.9	2.1	2.3	2.1	
		受験倍率	3.6	2.2	1.8	1.4	1.9	1.6	2.5	1.7	1.9	1.8	
		実質倍率	3.1	1.8	1.6	1.4	1.7	1.5	2.5	1.7	1.8	1.7	
	後期	定員数	25	25	15					10	10	10	
		志願者数	110	137	131					127	78	87	
		受験者数	46	50	30					64	40	50	
		合格者数	17	25	15					19	11	13	
		入学者数	14	22	10					6	3	3	
		志願倍率	4.4	5.5	8.7					12.7	7.8	8.7	
		受験倍率	1.8	2.0	2.0					6.4	4.0	5.0	
		実質倍率	2.7	2.0	2.0					3.4	3.6	3.8	
	総数	定員数	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	
		志願者数	550	424	393	374	383	334	406	477	431	427	
		受験者数	475	327	284	349	355	305	366	384	362	365	
		合格者数	162	174	169	164	164	170	164	173	171	170	
		入学者数	152	161	158	151	150	159	148	156	154	151	
		志願倍率	3.7	2.8	2.6	2.5	2.6	2.2	2.7	3.2	2.9	2.8	
		受験倍率	3.2	2.2	1.9	2.3	2.4	2.0	2.4	2.6	2.4	2.4	
		実質倍率	2.9	1.9	1.7	2.1	2.2	1.8	2.2	2.2	2.1	2.1	

志願倍率=志願者数/定員数  
 受験倍率=受験者数/定員数  
 実質倍率=受験者数/合格者数

実質倍率の推移 (農)



2021～2025 年度(R03～R07 年度)

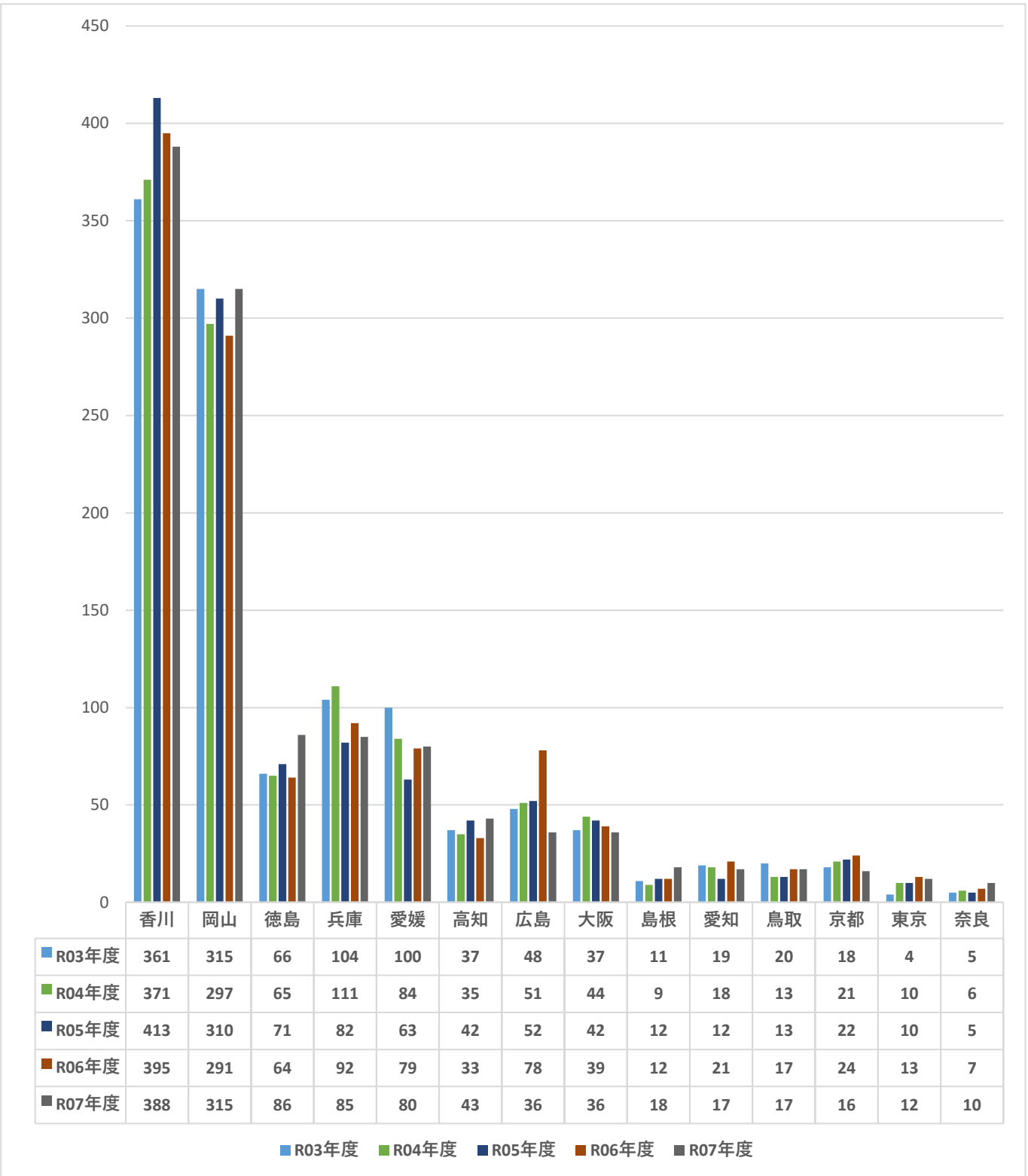
入学者出身高校等所在地都道府県一覧

1-1. 全学部計・5カ年推移（表）

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	R07	R07	R07-06
	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	割合	割合（累積）	人数差
1 香川	361	371	413	395	388	30.3%		-7
2 岡山	315	297	310	291	315	24.6%	54.8%	24
3 徳島	66	65	71	64	86	6.7%	61.5%	22
4 兵庫	104	111	82	92	85	6.6%	68.2%	-7
5 愛媛	100	84	63	79	80	6.2%	74.4%	1
6 高知	37	35	42	33	43	3.4%	77.8%	10
7 広島	48	51	52	78	36	2.8%	80.6%	-42
7 大阪	37	44	42	39	36	2.8%	83.4%	-3
9 島根	11	9	12	12	18	1.4%	84.8%	6
10 愛知	19	18	12	21	17	1.3%	86.1%	-4
10 鳥取	20	13	13	17	17	1.3%	87.4%	0
12 京都	18	21	22	24	16	1.2%	88.7%	-8
13 東京	4	10	10	13	12	0.9%	89.6%	-1
14 奈良	5	6	5	7	10	0.8%	90.4%	3
15 三重	7	9	5	5	9	0.7%	91.1%	4
16 静岡	11	25	12	16	8	0.6%	91.7%	-8
16 山口	7	7	12	9	8	0.6%	92.4%	-1
16 和歌山	6	9	10	8	8	0.6%	93.0%	0
16 北海道	6	5	5	8	8	0.6%	93.6%	0
16 岐阜	8	5	4	5	8	0.6%	94.2%	3
21 沖縄	8	6	13	6	7	0.5%	94.8%	1
21 福岡	13	7	4	6	7	0.5%	95.3%	1
23 長崎	11	8	6	8	6	0.5%	95.8%	-2
23 滋賀	1	2	4	5	6	0.5%	96.3%	1
25 茨城	3	1	3	3	5	0.4%	96.6%	2
25 千葉	5	3	1	3	5	0.4%	97.0%	2
25 神奈川	3	2	10	2	5	0.4%	97.4%	3
28 埼玉	3	4	2	1	4	0.3%	97.7%	3
29 鹿児島	3	5	3	4	3	0.2%	98.0%	-1
30 大分	4	5	5	3	2	0.2%	98.1%	-1
30 群馬		3	1	1	2	0.2%	98.3%	1
30 宮城	2			1	2	0.2%	98.4%	1
33 宮崎	1	2	7	8	1	0.1%	98.5%	-7
33 福井	1	4	7	1	1	0.1%	98.6%	0
33 長野	4	7	5	1	1	0.1%	98.7%	0
33 熊本	4	2	2	1	1	0.1%	98.8%	0
33 新潟	1		2	1	1	0.1%	98.8%	0
33 山梨	1		1	1	1	0.1%	98.9%	0
33 岩手	1	1	2		1	0.1%	99.0%	1
佐賀	2	2	2	3				-3
栃木	2	2	1	2				-2
富山	3	3		1				-1
山形				1				-1
秋田				1				-1
石川	2	4	2					0
福島		1	2					0
青森	1	1						0
その他	6	10	8	5	13	1.0%	100%	8
合計	1275	1280	1290	1285	1282			-3

注) その他は、大検又は高等学校卒業程度認定試験及び外国人留学生を表す。なお、2021（令和3）年度のその他6の中の1については、2020（令和2）年度入試により合格した外国人留学生で新型コロナウイルス感染症の影響により入学が2021（令和3）年度となったものである。

1-2. 全学部計・5カ年推移（グラフ）



注) 2025（令和7）年度 入学者10人以上の都府県を記載。

2-1. 教育学部・5カ年推移（表）

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	R07	R07	R07-06
	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	割合	割合（累積）	人数差
1 香川	78	82	75	82	78	46.2%		-4
2 岡山	44	44	56	52	52	30.8%	76.9%	0
3 愛媛	4	5	7	7	8	4.7%	81.7%	1
4 徳島	12	10	13	5	7	4.1%	85.8%	2
5 兵庫	11	11	5	5	6	3.6%	89.3%	1
6 高知	3	4	3	1	5	3.0%	92.3%	4
7 広島	6	3	4	8	4	2.4%	94.7%	-4
8 島根	2		2	3	3	1.8%	96.4%	0
8 愛知					3	1.8%	98.2%	3
10 東京	1	1	1	1	1	0.6%	98.8%	0
10 大阪				1	1	0.6%	99.4%	0
10 千葉					1	0.6%	100%	1
鳥取	2	2		2				-2
静岡	1	1	1	1				-1
滋賀				1				-1
山口		1	1					0
長崎			1					0
和歌山			1					0
長野			1					0
山梨			1					0
鹿児島		1						0
埼玉		1						0
福井		1						0
福岡	1							0
宮崎								0
神奈川								0
奈良								0
大分								0
京都								0
三重								0
佐賀								0
群馬								0
熊本								0
沖縄								0
岐阜								0
北海道								0
富山								0
栃木								0
石川								0
山形								0
福島								0
宮城								0
青森								0
岩手								0
茨城								0
新潟								0
秋田								0
その他								0
合計	165	167	172	169	169			0

2-2. 法学部・5カ年推移（表）

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	R07	R07	R07-06
	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	割合	割合（累積）	人数差
1 香川	32	47	47	49	41	25.9%		-8
2 岡山	29	26	33	29	33	20.9%	46.8%	4
3 徳島	12	14	18	11	13	8.2%	55.1%	2
3 愛媛	10	12	8	8	13	8.2%	63.3%	5
5 兵庫	17	13	15	11	8	5.1%	68.4%	-3
5 高知	9	7	8	9	8	5.1%	73.4%	-1
5 大阪	6	6	6	4	8	5.1%	78.5%	4
8 広島	8	5	10	15	5	3.2%	81.6%	-10
8 島根		1	1	2	5	3.2%	84.8%	3
10 和歌山	3	1	2	3	3	1.9%	86.7%	0
10 長崎	3	3		3	3	1.9%	88.6%	0
12 鳥取	7	2	5	3	2	1.3%	89.9%	-1
12 山口	2	4	3	3	2	1.3%	91.1%	-1
12 愛知	2	2		2	2	1.3%	92.4%	0
12 京都	4	2	2	1	2	1.3%	93.7%	1
16 北海道		2	2	4	1	0.6%	94.3%	-3
16 岐阜				2	1	0.6%	94.9%	-1
16 大分		2	2	1	1	0.6%	95.6%	0
16 宮城				1	1	0.6%	96.2%	0
16 沖縄	1	2	1		1	0.6%	96.8%	1
16 滋賀					1	0.6%	97.5%	1
16 東京					1	0.6%	98.1%	1
16 山梨					1	0.6%	98.7%	1
茨城			1	2				-2
三重	1	1	1	1				-1
宮崎		1	1	1				-1
奈良			1	1				-1
静岡	2	1		1				-1
長野		1		1				-1
福岡	2			1				-1
佐賀				1				-1
福井			2					0
福島			1					0
熊本	1	1						0
埼玉		1						0
富山		1						0
栃木		1						0
青森		1						0
鹿児島	1							0
岩手	1							0
神奈川								0
石川								0
群馬								0
千葉								0
山形								0
新潟								0
秋田								0
その他	2		1		2	1.3%	100%	2
合計	155	160	171	170	158			-12

2-3. 経済学部・5カ年推移(表)

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	R07	R07	R07-06
	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	割合	割合(累積)	人数差
1 岡山	93	94	76	74	91	34.0%		17
2 香川	72	70	87	70	69	25.7%	59.7%	-1
3 愛媛	36	25	14	15	22	8.2%	67.9%	7
4 徳島	13	12	15	19	17	6.3%	74.3%	-2
4 兵庫	18	18	13	15	17	6.3%	80.6%	2
4 高知	8	15	16	14	17	6.3%	86.9%	3
7 広島	4	12	8	22	9	3.4%	90.3%	-13
8 鳥取	3	2	3	3	5	1.9%	92.2%	2
9 島根	4	4	2	3	3	1.1%	93.3%	0
10 京都	2		1	2	2	0.7%	94.0%	0
10 福岡			1		2	0.7%	94.8%	2
12 山口	2		4	2	1	0.4%	95.1%	-1
12 沖縄			1	2	1	0.4%	95.5%	-1
12 宮崎				2	1	0.4%	95.9%	-1
12 大阪	2	2	3	1	1	0.4%	96.3%	0
12 愛知	1	1		1	1	0.4%	96.6%	0
12 神奈川				1	1	0.4%	97.0%	0
12 和歌山		2	2		1	0.4%	97.4%	1
12 奈良		3	1		1	0.4%	97.8%	1
12 鹿児島		1	1		1	0.4%	98.1%	1
12 北海道			1		1	0.4%	98.5%	1
12 岐阜	1	1			1	0.4%	98.9%	1
大分	1		1	1				-1
滋賀			1	1				-1
静岡			1	1				-1
長崎				1				-1
群馬				1				-1
福井	1		1					0
埼玉	1		1					0
石川		1						0
千葉	1							0
三重								0
東京								0
栃木								0
長野								0
佐賀								0
熊本								0
富山								0
山形								0
福島								0
宮城								0
青森								0
岩手								0
茨城								0
新潟								0
山梨								0
秋田								0
その他	1	1	2	2	3	1.1%	100%	1
合計	264	264	256	253	268			15

2-4-1. 医学部医学科・5カ年推移(表)

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	R07	R07	R07-06
	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	割合	割合(累積)	人数差
1 香川	30	30	29	36	35	33.0%		-1
2 兵庫	11	12	9	9	11	10.4%	43.4%	2
3 岡山	16	13	19	11	9	8.5%	51.9%	-2
4 広島	3	3	5	6	7	6.6%	58.5%	1
4 奈良	3	1	1	4	7	6.6%	65.1%	3
6 大阪	11	8	11	10	4	3.8%	68.9%	-6
6 愛知	5	5	1	8	4	3.8%	72.6%	-4
6 京都	4	3	3	5	4	3.8%	76.4%	-1
6 東京	2	6	3	4	4	3.8%	80.2%	0
10 徳島		2	2	2	3	2.8%	83.0%	1
10 神奈川	2	2	4		3	2.8%	85.8%	3
12 茨城	1	1	1		2	1.9%	87.7%	2
12 北海道	1				2	1.9%	89.6%	2
14 千葉	2		1	2	1	0.9%	90.6%	-1
14 福岡	3	3		2	1	0.9%	91.5%	-1
14 静岡	2	4	2	1	1	0.9%	92.5%	0
14 沖縄	3		1	1	1	0.9%	93.4%	0
14 三重				1	1	0.9%	94.3%	0
14 和歌山		1	2		1	0.9%	95.3%	1
14 滋賀			1		1	0.9%	96.2%	1
14 群馬		2			1	0.9%	97.2%	1
14 埼玉		1			1	0.9%	98.1%	1
14 長崎					1	0.9%	99.1%	1
14 岩手					1	0.9%	100%	1
愛媛	4	3	4	3				-3
鹿児島	1	3	1	1				-1
鳥取			1	1				-1
高知	2	2		1				-1
栃木		1		1				-1
佐賀		1	1					0
長野		1	1					0
熊本	3		1					0
新潟			1					0
山口			1					0
岐阜			1					0
石川			1					0
島根			1					0
大分								0
宮崎								0
福島								0
福井								0
富山								0
山形								0
宮城								0
青森								0
山梨								0
秋田								0
その他		1						0
合計	109	109	109	109	106			-3

2-4-2. 医学部看護学科・5カ年推移（表）

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	R07	R07	R07-06
	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	割合	割合（累積）	人数差
1 香川	21	27	30	32	23	35.9%		-9
2 岡山	15	10	14	8	12	18.8%	54.7%	4
3 愛媛	12	6	7	11	9	14.1%	68.8%	-2
4 兵庫	4	7	4	5	3	4.7%	73.4%	-2
4 徳島	1	2	3	1	3	4.7%	78.1%	2
4 鳥取		1			3	4.7%	82.8%	3
7 高知					2	3.1%	85.9%	2
7 茨城					2	3.1%	89.1%	2
9 広島	3	4		2	1	1.6%	90.6%	-1
9 沖縄			1	1	1	1.6%	92.2%	0
9 福井			1		1	1.6%	93.8%	1
9 山口	1				1	1.6%	95.3%	1
9 鹿児島					1	1.6%	96.9%	1
9 和歌山					1	1.6%	98.4%	1
東京		1	1	2				-2
長崎				1				-1
佐賀				1				-1
宮崎			1					0
大阪	1	1						0
愛知		1						0
北海道		1						0
静岡		1						0
大分		1						0
栃木	1							0
福岡	1							0
石川	1							0
京都								0
奈良								0
福島								0
島根								0
千葉								0
熊本								0
神奈川								0
新潟								0
岐阜								0
三重								0
長野								0
埼玉								0
滋賀								0
富山								0
山形								0
宮城								0
青森								0
岩手								0
群馬								0
山梨								0
秋田								0
その他					1	1.6%	100%	1
合計	61	63	62	64	64			0

2-4-3. 医学部臨床心理学科・5カ年推移（表）

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	R07	R07	R07-06
	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	割合	割合（累積）	人数差
1 香川	5	3	5	3	4	19.0%		1
2 高知	1			1	3	14.3%	33.3%	2
3 岡山	6	2	3	2	2	9.5%	42.9%	0
4 東京				3	1	4.8%	47.6%	-2
4 徳島	1	1		1	1	4.8%	52.4%	0
4 岐阜	1			1	1	4.8%	57.1%	0
4 大阪		2	1		1	4.8%	61.9%	1
4 沖縄			1		1	4.8%	66.7%	1
4 愛媛		2			1	4.8%	71.4%	1
4 三重		2			1	4.8%	76.2%	1
4 長崎	1	1			1	4.8%	81.0%	1
4 大分	1				1	4.8%	85.7%	1
4 奈良					1	4.8%	90.5%	1
4 埼玉					1	4.8%	95.2%	1
4 宮城					1	4.8%	100%	1
兵庫		3	2	2				-2
山口		1	1	2				-2
宮崎			1	2				-2
愛知		1		1				-1
福岡				1				-1
鹿児島				1				-1
茨城				1				-1
広島	1	1	1					0
新潟	1		1					0
島根			1					0
長野			1					0
神奈川			1					0
静岡			1					0
石川			1					0
福島			1					0
鳥取	1	1						0
京都		1						0
群馬		1						0
北海道	2							0
千葉	1							0
和歌山								0
福井								0
滋賀								0
熊本								0
栃木								0
佐賀								0
富山								0
山形								0
青森								0
岩手								0
山梨								0
秋田								0
その他								0
合計	22	22	22	21	21			0

2-5. 創造工学部・5カ年推移(表)

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	R07	R07	R07-06
	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	割合	割合(累積)	人数差
1 香川	82	78	95	85	103	30.4%		18
2 岡山	83	80	88	92	80	23.6%	54.0%	-12
3 徳島	17	17	10	14	28	8.3%	62.2%	14
4 兵庫	26	33	26	30	24	7.1%	69.3%	-6
5 愛媛	22	27	15	27	18	5.3%	74.6%	-9
6 大阪	9	15	9	13	14	4.1%	78.8%	1
7 広島	19	19	17	20	8	2.4%	81.1%	-12
8 高知	14	6	14	4	7	2.1%	83.2%	3
9 鳥取	3	4	4	6	6	1.8%	85.0%	0
9 静岡	5	11	3	6	6	1.8%	86.7%	0
9 島根	3	3	5	3	6	1.8%	88.5%	3
12 京都	5	7	6	6	4	1.2%	89.7%	-2
13 愛知	8	5	3	5	3	0.9%	90.6%	-2
13 三重	3	4	2	2	3	0.9%	91.4%	1
13 福岡	3	4	2	2	3	0.9%	92.3%	1
13 山口	1	1	2	2	3	0.9%	93.2%	1
13 滋賀	1	1	1	2	3	0.9%	94.1%	1
13 東京		2	5	1	3	0.9%	95.0%	2
19 和歌山	1	3	2	3	2	0.6%	95.6%	-1
19 沖縄	3	2	5	1	2	0.6%	96.2%	1
19 岐阜	3	1	2	1	2	0.6%	96.8%	1
19 埼玉	2		1		2	0.6%	97.3%	2
23 北海道	2	1	2	4	1	0.3%	97.6%	-3
23 長崎	5	1	3	2	1	0.3%	97.9%	-1
23 鹿児島	1			2	1	0.3%	98.2%	-1
23 奈良		1	1	1	1	0.3%	98.5%	0
23 長野	2	2	1		1	0.3%	98.8%	1
23 茨城	2		1		1	0.3%	99.1%	1
23 熊本			1		1	0.3%	99.4%	1
23 千葉	1	2			1	0.3%	99.7%	1
福井		1	3	1				-1
神奈川	1		3	1				-1
宮崎		1	2	1				-1
大分	1	2	1	1				-1
佐賀	2		1	1				-1
栃木	1			1				-1
山梨				1				-1
新潟				1				-1
群馬			1					0
石川	1	2						0
富山	3	1						0
福島		1						0
岩手		1						0
宮城	1							0
青森	1							0
山形								0
秋田								0
その他	1	3	2		1	0.3%	100%	1
合計	338	342	339	342	339			-3

注) 2021(令和3)年度のその他1については、2020(令和2)年度入試により合格した外国人留学生で新型コロナウイルス感染症の影響により入学が2021(令和3)年度となったものである。

## 2-6. 農学部・5カ年推移（表）

	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	R07	R07	R07-06
	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度	R07年度	割合	割合（累積）	人数差
1 岡山	29	28	21	23	36	22.9%		13
2 香川	41	34	45	38	35	22.3%	45.2%	-3
3 兵庫	17	14	8	15	16	10.2%	55.4%	1
4 徳島	10	7	10	11	14	8.9%	64.3%	3
5 愛媛	12	4	8	8	9	5.7%	70.1%	1
6 大阪	8	10	12	10	7	4.5%	74.5%	-3
7 京都	3	8	10	10	4	2.5%	77.1%	-6
7 愛知	3	3	8	4	4	2.5%	79.6%	0
7 三重	3	2	2	1	4	2.5%	82.2%	3
10 岐阜	3	3	1	1	3	1.9%	84.1%	2
10 北海道	1	1			3	1.9%	86.0%	3
12 広島	4	4	7	5	2	1.3%	87.3%	-3
12 東京	1			2	2	1.3%	88.5%	0
12 千葉		1		1	2	1.3%	89.8%	1
15 静岡	1	7	4	6	1	0.6%	90.4%	-5
15 高知		1	1	3	1	0.6%	91.1%	-2
15 鳥取	4	1		2	1	0.6%	91.7%	-1
15 滋賀		1	1	1	1	0.6%	92.4%	0
15 島根	2	1		1	1	0.6%	93.0%	0
15 神奈川			2		1	0.6%	93.6%	1
15 福岡	3		1		1	0.6%	94.3%	1
15 山口	1				1	0.6%	94.9%	1
15 群馬					1	0.6%	95.5%	1
15 新潟					1	0.6%	96.2%	1
宮崎	1		2	2				-2
和歌山	2	2	1	2				-2
沖縄	1	2	3	1				-1
長崎	2	3	2	1				-1
奈良	2	1	1	1				-1
富山		1		1				-1
熊本		1		1				-1
埼玉		1		1				-1
秋田				1				-1
山形				1				-1
岩手			2					0
長野	2	3	1					0
大分	1		1					0
栃木			1					0
鹿児島			1					0
福井		2						0
佐賀		1						0
石川		1						0
山梨	1							0
宮城	1							0
茨城								0
福島								0
青森								0
その他	2	5	3	3	6	3.8%	100%	3
合計	161	153	159	157	157			0

## 2025（令和7）年度 新入生アンケート 集計結果の概要

### 1. 香川大学受験を決めた理由

大学全体で最も高かったのが「学びたい学部・学科がある」の83.1%であった。続いて、「国立大学だから（68.3%）」、「入試の難易度（共通テスト得点）が合っている（48.5%）」の順となっている。

「学びたい学部・学科がある」が最も高い傾向は続いており、すべての学部・学科において最も高い。

### 2. 受験大学の決定で影響を受けた人

大学全体で見ると、保護者が74.3%と最も高く、次いで、高校のクラス担任の先生72.2%であった。この傾向は昨年度、一昨年度と同様である。また、友人・先輩の割合が41.3%と3番目に高い結果となった。

### 3. 香川大学の情報を主に何から入手したか

大学全体で見ると、スマホ用ホームページの割合が90.6%となり、昨年度、一昨年度と同様に最も高かった。次いで、香川大学案内（大学パンフレット）（75.6%）、各学部・学科のパンフレット（72.6%）の順となっており、電子媒体と紙媒体が併用されていることが窺える。

### 4. 香川大学のオープンキャンパス（8月開催）への参加経験

参加経験率は39.7%となり昨年度の36.3%から3.4ポイントアップした。

入試区分別では、総合型選抜Ⅰと学校推薦型選抜Ⅰの参加経験率が80%を超え、他の入試区分よりも高い結果となった。

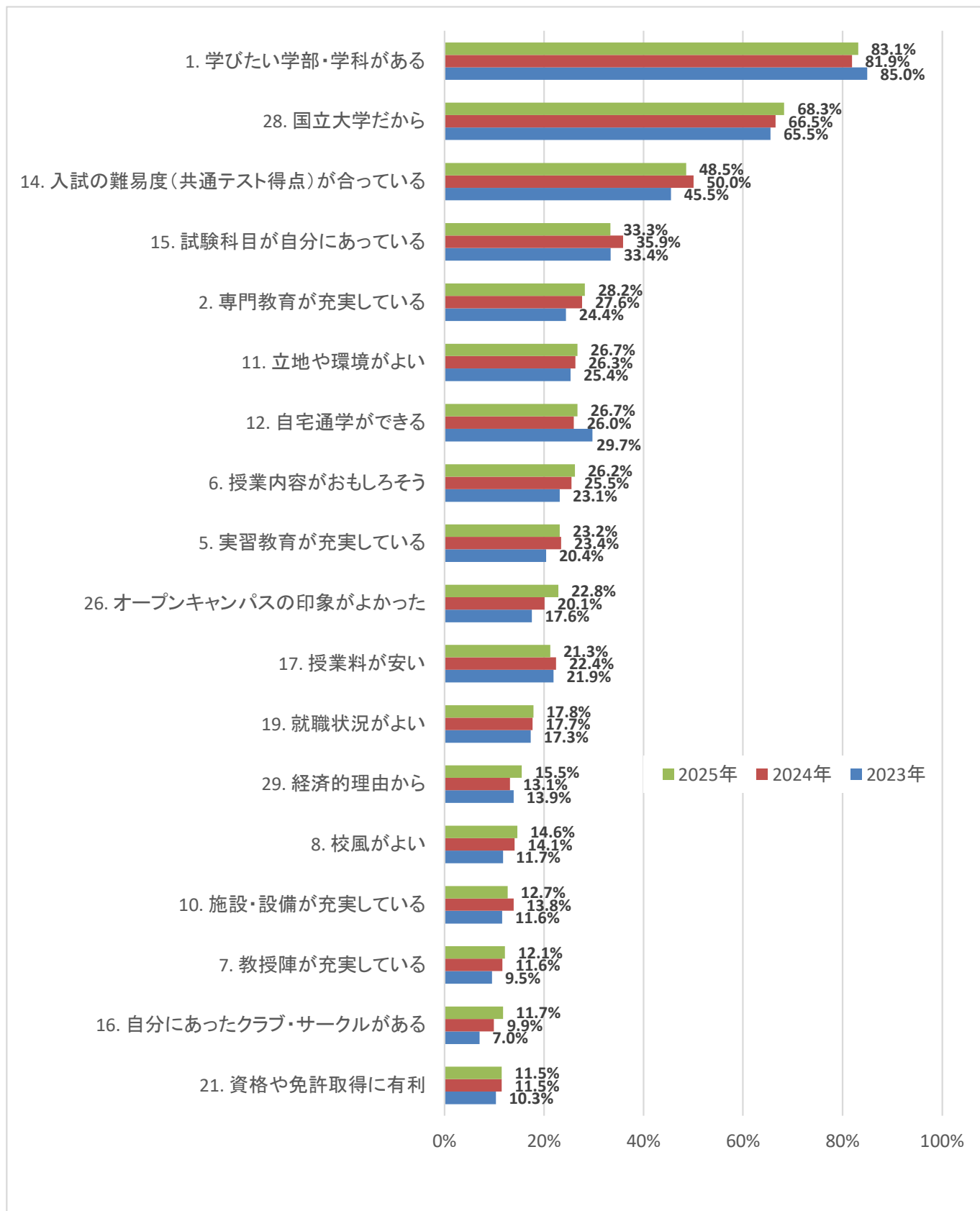
### 5. 入学者の志望順位

第1志望による2025年度の入学者は、大学全体では59.0%と昨年度より0.3ポイントアップした。約6割の入学者が第1志望で入学している。

入試区分別では、最も募集人員が多い一般選抜前期日程における第1志望者の割合が51.0%となり、過去5年間において50%以上を維持している。

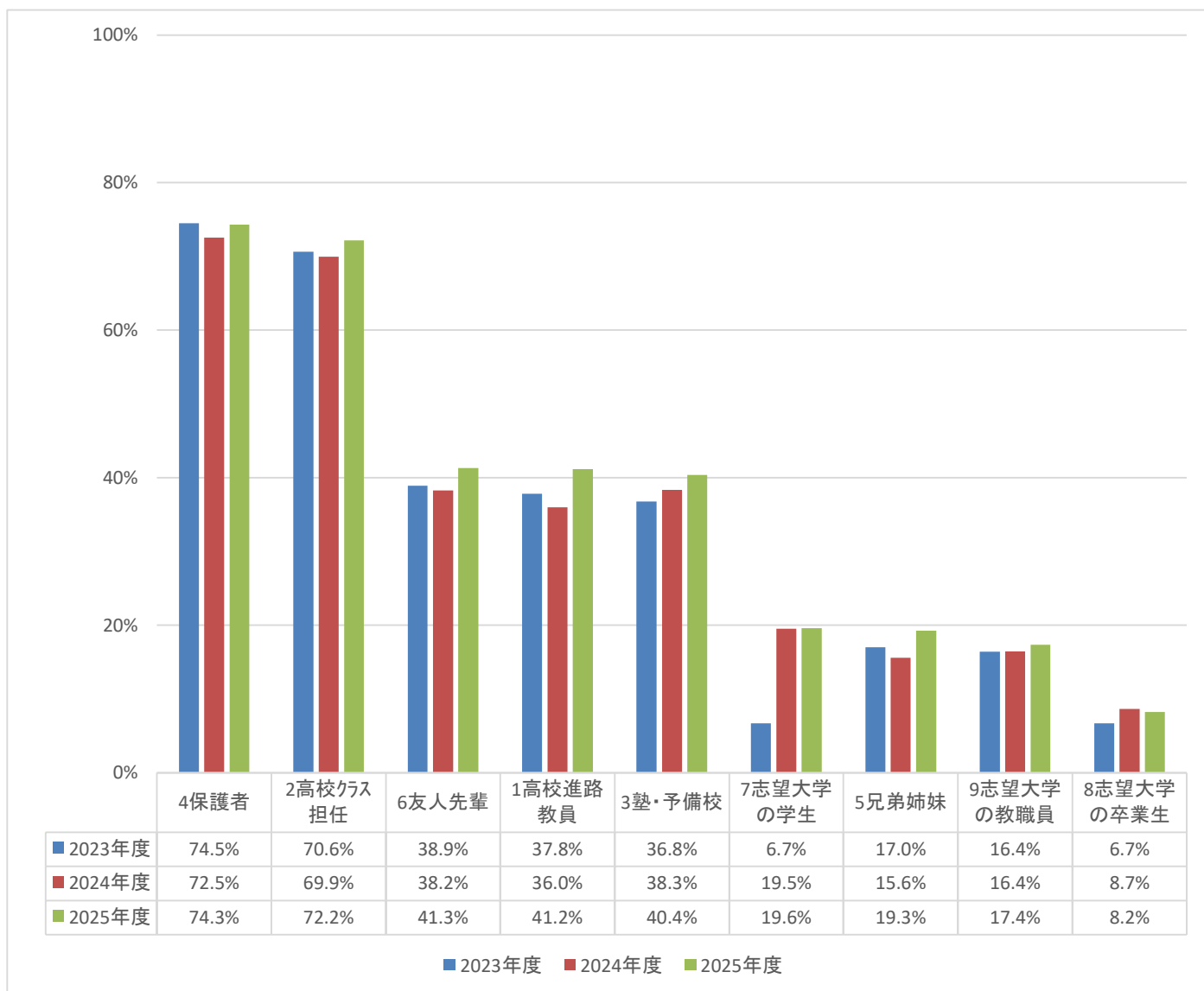
1. 香川大学受験を決めた理由（複数回答可）

全体（2025年選択率10%以上の項目 3カ年比較）



2025年の選択率の高い項目順に記載。

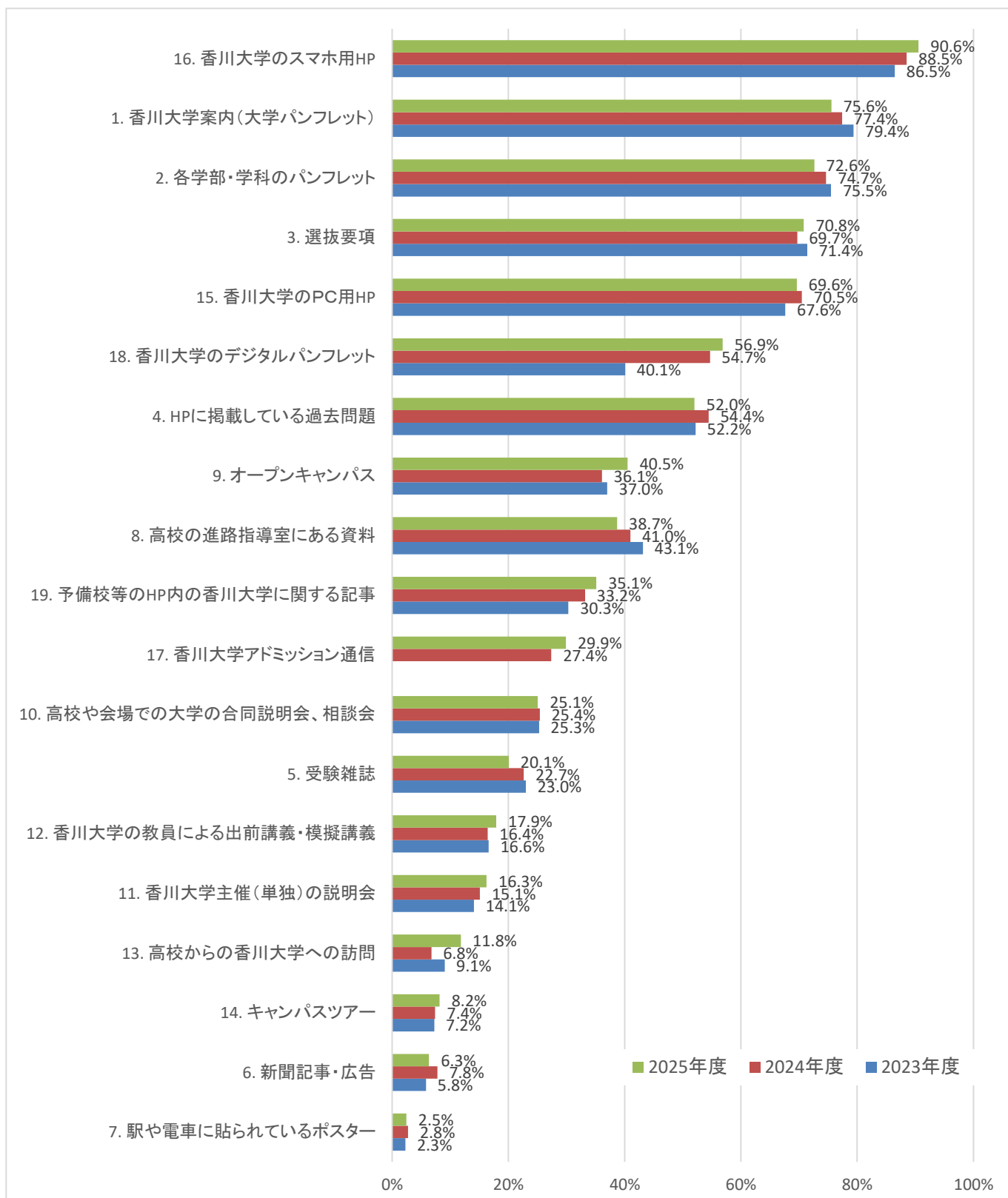
2. 受験大学の決定で影響を受けた人  
全体（3カ年比較）



数値は、5件法による肯定率（「非常に影響を受けた」＋「ある程度影響を受けた」の選択率の和）を示す。

2025年度の選択率の高い項目順に記載。

3. 香川大学の情報を主に何から入手したか  
全体（3カ年比較）



数値は、5件法による肯定率（「非常に参考になった」＋「ある程度参考になった」の選択率の和）を示す。

2025年度の選択率の高い項目順に記載。

4. 香川大学のオープンキャンパス（8月開催）への参加経験

全体（2カ年比較）

2024年度

人数	参加した (来場+WEB)	参加した (来場の のみ)	参加した (WEB のみ)	参加しな かった	計
総合 I	4	95	4	23	126
推薦 I	3	79	2	24	108
推薦 II	4	74	8	103	189
前期	1	156	15	542	714
後期	1	13		112	126
計	13	417	29	804	1263

割合	参加した (来場+WEB)	参加した (来場の のみ)	参加した (WEB のみ)	参加しな かった	計
総合 I	3.2%	75.4%	3.2%	18.3%	100%
推薦 I	2.8%	73.1%	1.9%	22.2%	100%
推薦 II	2.1%	39.2%	4.2%	54.5%	100%
前期	0.1%	21.8%	2.1%	75.9%	100%
後期	0.8%	10.3%		88.9%	100%
計	1.0%	33.0%	2.3%	63.7%	100%

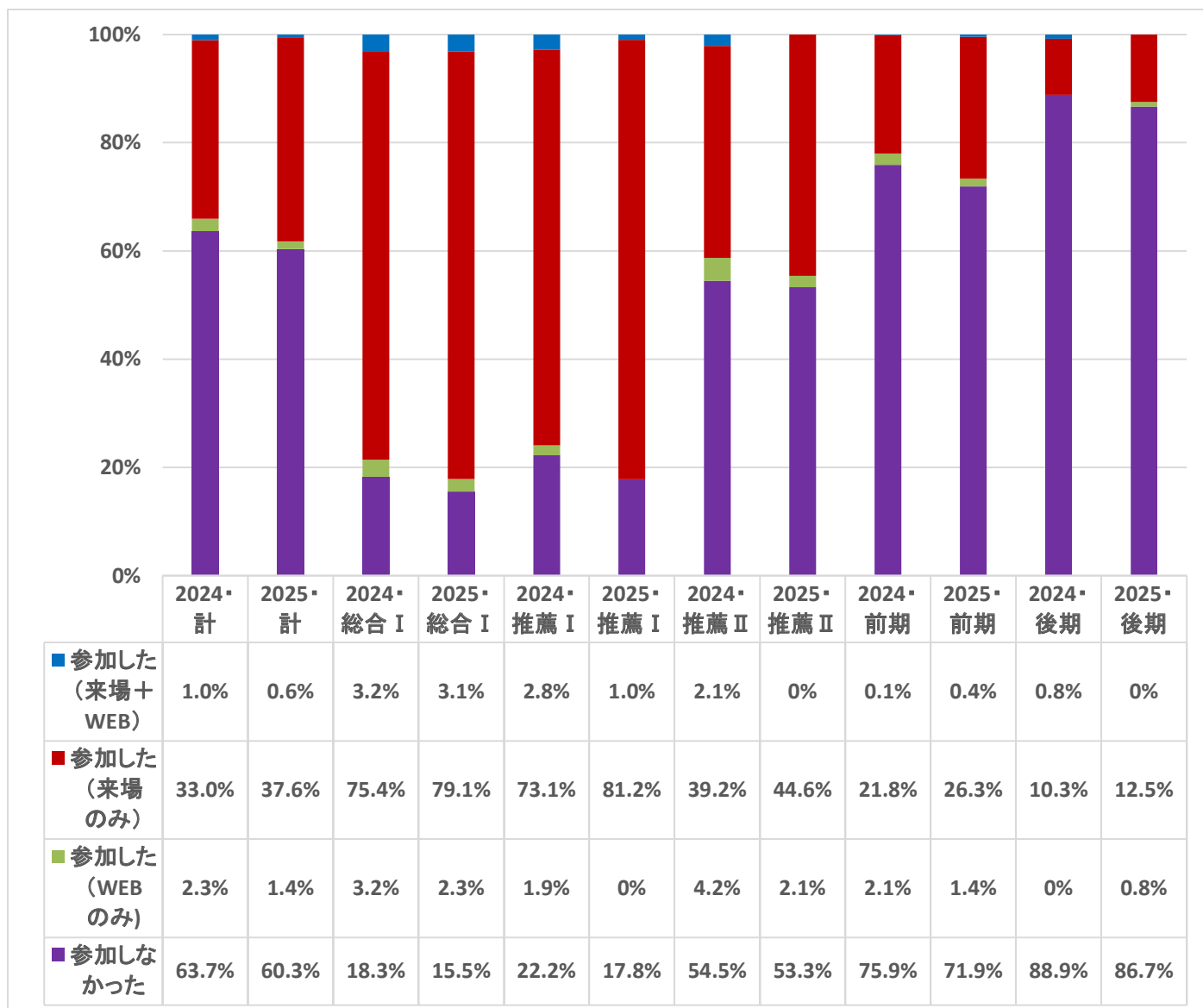
2025年度

人数	参加した (来場+WEB)	参加した (来場の のみ)	参加した (WEB のみ)	参加しな かった	計
総合 I	4	102	3	20	129
推薦 I	1	82		18	101
推薦 II		87	4	104	195
前期	3	188	10	515	716
後期		15	1	104	120
計	8	474	18	761	1261

割合	参加した (来場+WEB)	参加した (来場の のみ)	参加した (WEB のみ)	参加しな かった	計
総合 I	3.1%	79.1%	2.3%	15.5%	100%
推薦 I	1.0%	81.2%		17.8%	100%
推薦 II		44.6%	2.1%	53.3%	100%
前期	0.4%	26.3%	1.4%	71.9%	100%
後期		12.5%	0.8%	86.7%	100%
計	0.6%	37.6%	1.4%	60.3%	100%

参加計 (2024)	参加計 (2025)
103	109
84	83
86	91
172	201
14	16
459	500

参加計 (2024)	参加計 (2025)
81.7%	84.5%
77.8%	82.2%
45.5%	46.7%
24.1%	28.1%
11.1%	13.3%
36.3%	39.7%

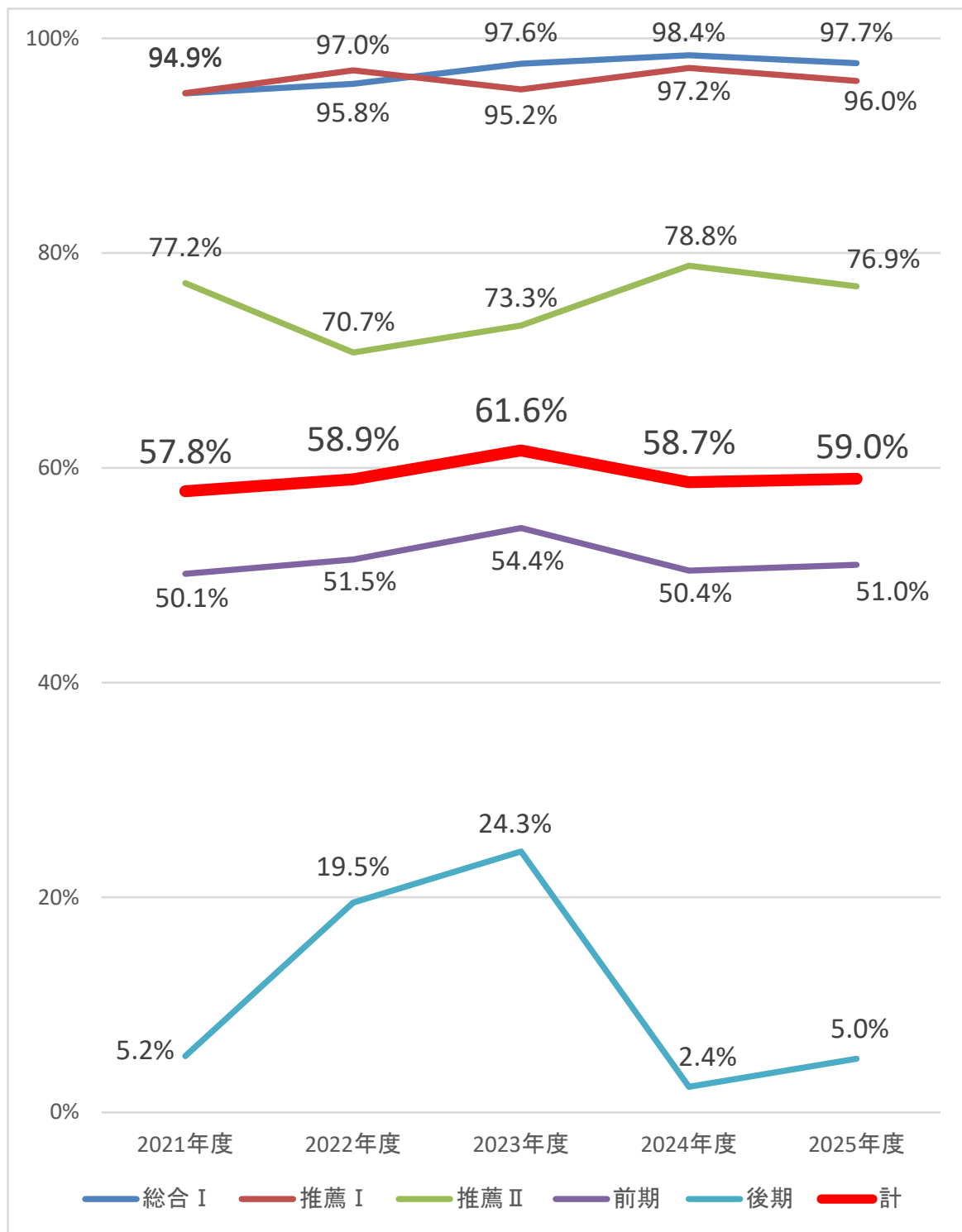


5. 入学者の志望順位

全体 ②第1志望者の人数と割合・5カ年推移

人数	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
総合 I	111	113	123	125	126
推薦 I	93	98	100	106	97
推薦 II	149	133	137	149	150
前期	370	370	389	362	365
後期	6	25	33	3	6
計	729	739	782	745	744

割合	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
総合 I	94.9%	95.8%	97.6%	98.4%	97.7%
推薦 I	94.9%	97.0%	95.2%	97.2%	96.0%
推薦 II	77.2%	70.7%	73.3%	78.8%	76.9%
前期	50.1%	51.5%	54.4%	50.4%	51.0%
後期	5.2%	19.5%	24.3%	2.4%	5.0%
計	57.8%	58.9%	61.6%	58.7%	59.0%



## 高校教員対象入試懇談会

### (1) 実施の狙い

香川大学では本学の入学者選抜試験を実施するにあたり、高等学校等の進路指導ご担当の先生方よりご意見をいただき、本学の今後の入学者選抜の改善に活かすために「入試懇談会」を実施している。あわせて、香川大学の特色、入学者選抜方法の変更点等の説明を行い、本学の教育活動についての理解をより深めていただくことを目的としている。

令和7年度は、香川会場、岡山会場、松山会場、徳島会場、高知会場、姫路会場において入試懇談会を実施した。

### (2) 概要（令和7年度）

#### <対象>

高等学校進路指導ご担当教諭，教育機関での進路指導ご担当者

#### <実施日時・場所・参加者数>

◆香川会場 2025年7月1日(火)13:30~16:30 (15:30~個別入試相談会)  
場 所：香川大学幸町北キャンパスオリーブスクエア「多目的ホール」  
参加人数：55人

◆岡山会場 2025年7月2日(水)13:30~16:30  
場 所：岡山国際交流センター イベントホール  
参加人数：25人

◆徳島会場 2025年7月7日(月)14:00~16:00  
場 所：あわぎんホール 会議室6  
参加人数：22人

◆高知会場 2025年7月8日(火)14:00~16:00  
場 所：高知共済会館 小ホール  
参加人数：7人

◆松山会場 2025年7月9日(水)14:00~16:00  
場 所：愛媛県男女共同参画センター研修室  
参加人数：11人

◆姫路会場(岡山大学共同開催)  
2025年7月11日(金)14:00~16:00  
場 所：兵庫県立姫路労働会館 第5会議室  
参加人数：9人

#### <説明内容>

- ・2025年度入試結果の概要説明
- ・2026年度入学者選抜試験の概要説明(昨年度入試からの変更点など)
- ・各学部の紹介・入試の特徴説明
- ・個別懇談・個別相談



アドミッションセンターより入試結果の概要説明



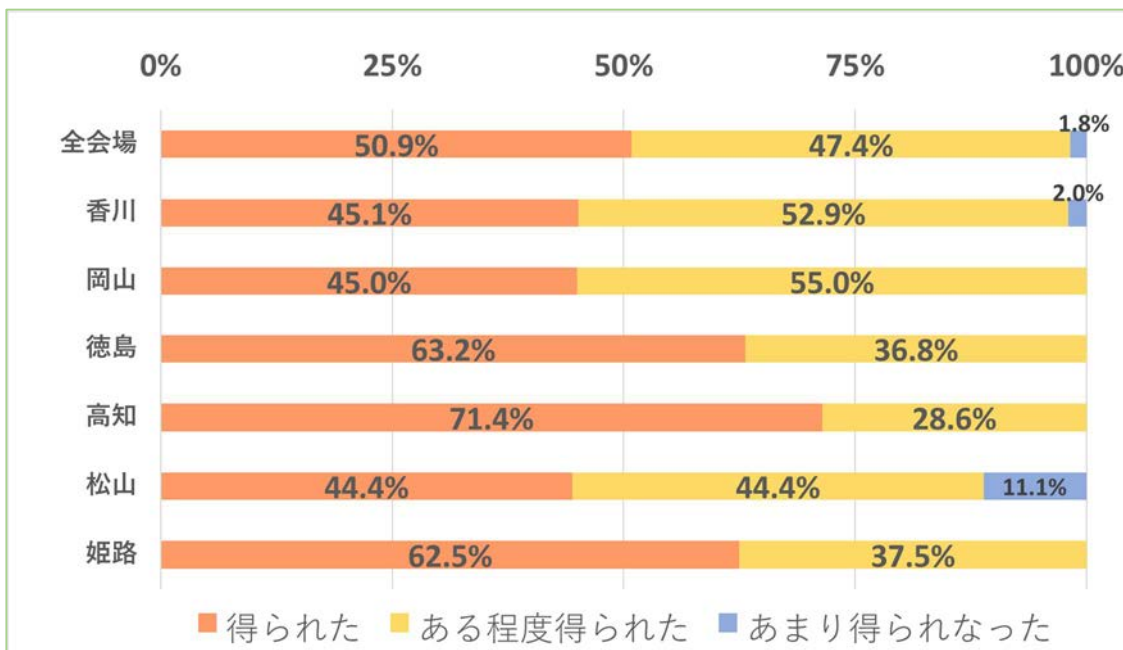
学部紹介の様子



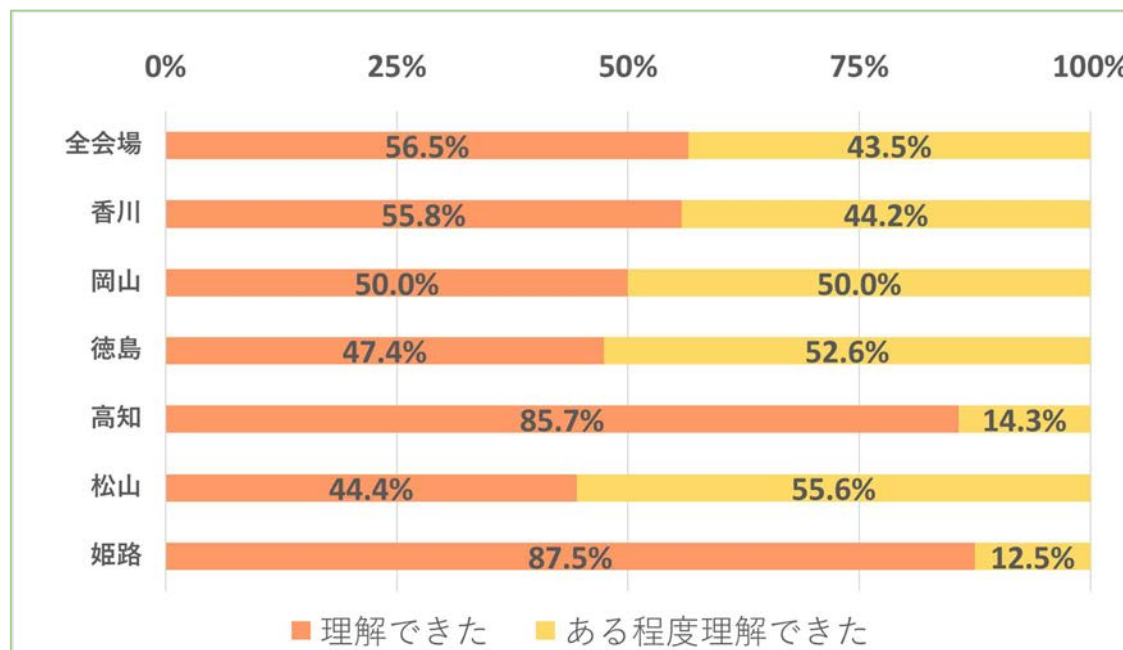
個別相談の様子

(3) アンケート結果 (回収率 89.9%)

入試懇談会でほしかった情報を得られたか(%)



入試分析結果報告や学部の説明内容は理解できたか(%)



その他のご意見

- ・ 各学部の詳細な資料が分かりやすかった。
- ・ 面接が導入された背景など、大学側の意図を知る機会になった。
- ・ 岡山大学と合同開催で説明を聞くことができたのがよかった(姫路会場)。
- ・ 学生の声や様子などを動画で聞くことができると思う。
- ・ 入試分析結果報告についての説明が興味深かった。
- ・ 時間をもう少しいただくと、より入試制度について勉強になると思う。

# オープンキャンパス保護者説明会

## (1) 実施の狙い

オープンキャンパス参加者の多くは、高校生とその保護者が占める。一方、各学部・学科で企画するプログラムは、模擬講義や実験など高校生を対象としたものが多く、保護者が参加できるプログラムが高校生と比べ少ないという現状がある。しかしながら、受験生の受験校決定に関しては、保護者の関与度が高いという本学新生アンケート結果（P.36）があり、オープンキャンパスに参加する保護者の満足度を高めることは、安定的な志願者確保のためには欠かせない。そのため、入試課とアドミッションセンターが連携し、保護者を対象とした説明会を企画・実施した。



## (2) 概要（令和7年度）

### <実施日時・場所>

日時：オープンキャンパス開催期間に実施

第1回：2025年8月8日（金）10：00～11：20（10：50～個別相談会）

第2回：2025年8月8日（金）13：00～14：20（13：50～個別相談会）

場所：香川大学幸町北キャンパス オリーブスクエア2階「多目的ホール」

### <説明内容>

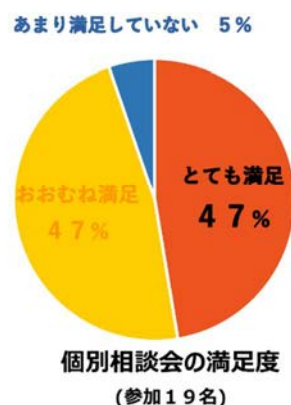
- ・ 香川大学の入試の特徴
- ・ 学費・奨学金
- ・ 学生生活支援
- ・ 保護者の子ども（受験生）への接し方
- ・ 学生寮，アパート
- ・ 就職・進学支援



## (3) アンケート結果（抜粋）

176名の参加がありそのうち105名から回答があった。  
(回収率60%)

- ・ 大学入試というシステムについて学びになった。
- ・ 香川大学の差別化を図っている点の説明がわかりやすかった。
- ・ 在学生、卒業生両方からの話がリアルで参考になった。
- ・ わかりにくかった入試方法について、スライドや資料を使った話を聞くことで理解できた。
- ・ 大学選択の考え方や目標設定の可視化などの話がおもしろかった。
- ・ 国立私立の違いや学費や生活費などのお金の話も詳しく知ることができた。
- ・ 保護者目線で知りたい部分の説明が丁寧でわかりやすかった。
- ・ わかりにくかった入試方法について、資料と説明から理解でき、どの方法で出願したらよいのか考えるきっかけになった。
- ・ 限られた時間でも知りたい情報が盛り込んでいた。



## 大学訪問

### (1) 実施の狙い

将来の受験候補者となる高校生に実際に香川大学のキャンパスに来ていただき、香川大学を体感していただくことで、志願者の裾野を広げるため。

### (2) 概要（2025年度）

＜実施時期＞

2025年6月～11月

＜形式＞

香川大学教職員からの大学概要説明、およびキャンパス内の見学  
その他、訪問校のニーズに沿って可能な範囲で対応

### (3) 2025年度実績

実施日	参加高校	学年	参加学部・学科	訪問者数(人)
6/6(金)	寒川高校	1	経済学部	36
6/18(水)	高松桜井高校	1	教育・法・経済・看護学科・臨床心理学科・創造工・農	280
6/27(金)	松山南高校	保護者	アドミッションセンター	28
6/27(金)	香川中央高校	1	教育学部・経済学部・看護学科・創造工学部	79
7/8(火)	倉敷商業高校	2・3	経済学部	33
7/10(木)	兵庫県立北須磨高校	2	創造工学部・農学部	35
7/17(木)	山陽学園高校（岡山）	2	看護学科・創造工学部・農学部	77
7/24(木)	坂出第一高校	1・2・3	アドミッションセンター	22
8/19(火)	履正社高校（大阪）	1・2	教育学部・アドミッションセンター	30
8/27(水)	高松東高校	2・3	教育学部・看護学科・臨床心理学科	38
8/28(木)	高松東高校	2・3	創造工学部・農学部	20
9/17(水)	岡山県立邑久高校	1	教育学部・創造工学部・アドミッションセンター	40
9/29(月)	岡山県立総社南高校	2	経済学部・アドミッションセンター	22
10/17(金)	高松東高校	1・2・3	経済学部	13
10/22(水)	岡山県立玉島高校	2	教育学部・法学部・経済学部・看護学科・創造工学部	78
10/31(金)	高松西高校	2	教育・法・経済・医医・医看・医臨・創造工・農・アドミッションセンター	278
11/6(木)	高松商業高校	1	創造工学部	34
11/11(火)	岡山県立高梁高校	保護者	アドミッションセンター	10
11/12(水)	島根県立大社高校	2	教育学部・経済学部・アドミッションセンター	42
11/13(木)	岡山県立総社高校	2	教育・法・経済・医看・医臨・創造工・農・アドミッションセンター	196
11/18(火)	尽誠学園高校	1	教育学部・法学部・経済学部・創造工学部	45

## 進学説明会・相談会等

### (1) 実施の狙い

四国、中国、近畿地方からの安定的な志願者確保のため。

対面もしくは WEB で香川大学の教育・研究内容や入試内容を説明することで、香川大学への理解と共感を深めてもらう機会とする。

### (2) 概要

＜形式＞

会場・高等学校にて対面もしくは WEB にて直接、高校生・既卒生・教職員・保護者を対象に説明を行う。

＜説明内容＞

- ・入試説明（教科・科目及び配点，主な変更点） ・教育・研究内容
- ・学生生活（入学科・授業料（免除制度も含む），奨学金，サークル活動，学生寮）
- ・就職状況 ・その他（高等学校からの要望事項）

### (3) 2025年度実績

#### 【香川大学 高校内学部別説明会】

高 校 名	実 施 日	参 加 学 部 ・ 学 科
高 松 北 高 校	6/5(木)	教育学部・医学科・農学部
	6/12(木)	経済学部・看護学科・臨床心理学科
	6/19(木)	法学部・創造工学部
丸 亀 高 校	6/19(木)	教育学部・医学科・看護学科・臨床心理学科
高 松 商 業 高 校	7/2(水)	教育学部・経済学部・看護学科・創造工学部
	7/10(木)	アドミッションセンター
香 川 誠 陵 高 校	7/5(土)	アドミッションセンター
	7/7(月)	経済学部・創造工学部・農学部
	7/10(木)	教育学部・法学部
高 松 西 高 校	7/8(火)	教育学部・法学部・農学部
	7/10(木)	経済学部・医学科・看護学科・創造工学部
	7/16(水)	アドミッションセンター
観 音 寺 第 一 高 校	7/11(金)	教育学部・法学部・経済学部・臨床心理学科・創造工学部
	7/14(月)	医学科・看護学科・農学部
高 松 第 一 高 校	7/15(火)	教育学部・法学部・医学科・看護学科・臨床心理学科・創造工学部
	7/16(水)	経済学部・農学部
坂 出 高 校	7/22(火)	教育学部
	7/23(水)	経済学部・臨床心理学科・創造工学部・農学部
	7/24(木)	法学部・看護学科
高 松 桜 井 高 校	7/22(火)	教育学部・経済学部・臨床心理学科・創造工学部・農学部
	7/23(水)	法学部
	8/26(火)	看護学科
大 手 前 高 松 高 校	8/21(木)	教育学部・経済学部・医学科・看護学科・アドミッションセンター
	8/23(土)	法学部・臨床心理学科・創造工学部・農学部
大 手 前 丸 亀 高 校	9/12(金)	アドミッションセンター
高 松 高 校	10/17(金)	医学科

【高校等主催】

実施日	高校等名	対象者	概要
5/2(金)	徳島県立脇町高校	2. 3年生	講演（オンライン）
5/16(金)	愛媛県立丹原高校	3年生	大学説明会（オンライン）
5/23(金)	神戸星城高校（兵庫）	3年生	講演会
6/3(火)	観音寺第一高校	3年生・保護者	講演会
6/13(金)	愛媛県立新居浜西高校	3年生	大学説明会（講演会）
6/14(土)	英数学館（広島）	1～3年生	進学説明会
6/21(土)	大阪府立八尾高校	保護者	進学説明会（講演）
7/3(木)	三本松高校	3年生	進学説明会
7/24(木)	山口県立下関南高校	1～3年生・保護者	進学説明会（講演会）
7/25(金)	高松高等予備校	生徒・保護者・教員	進学相談会
8/26(火)	就実高校（岡山）	2. 3年生	進学説明会
8/28(木)	岡山進研学院	3年生	進学説明会
10/9(木)	兵庫県立姫路南・姫路海稜高校	2年生	進路ガイダンス
10/15(水)	兵庫県立伊丹西高校	2年生	進学説明会
10/21(火)	丸亀城西高校	2年生	進学説明会
10/29(水)	大阪信愛学院	2年生	進学説明会
11/15(土)	京都府立桃山高校	1年生・保護者	進学説明会
11/22(土)	京都府立亀岡高校	保護者	講演会
12/8(月)	兵庫県立太子高校	2年生	学校別ガイダンス

【香川県主催】

実施日	高校・会場等名	対象者	概要
5/10(土)	琴平高校	1～3年生	県内大学等合同進学説明会
6/12(木)	香川中央高校	1～3年生	県内大学等合同進学説明会
7/18(金)	小豆島中央高校	1～3年生	県内大学等合同進学説明会
9/24(水)	高松東高校	1年生	県内大学等合同進学説明会
11/22(土)	香川短期大学	保護者	保護者のためのキャリアデザイン研修 （県内大学等合同進学説明会）

【業者主催】

実施日	開催都市	会場	概要
4/16(水)	高松市	レクザムホール	進学ガイダンス
4/22(火)	岡山市	岡山コンベンションセンター	進学ガイダンス（オンライン参加）
4/23(水)	高知市	高知城ホール	進学相談会（オンライン参加）
4/24(木)	松山市	松山市総合コミュニティセンター	進学相談会（オンライン参加）
4/25(金)	高松市	高松商工会議所	進学相談会
5/8(木)	岡山市	岡山コンベンションセンター	進学相談会
6/4(水)	広島市	基町クレド	四国地区国立大学合同教員説明会・進学相談会
6/6(金)	名古屋市	AP名古屋	四国地区国立大学合同教員説明会・進学相談会
6/10(火)	徳島市	あわぎんホール	進学相談会（オンライン）
6/14(土)	京都市	みやこめっせ	進学相談会（オンライン）
6/18(水)	高松市	レクザムホール	進学相談会
9/19(金)	岡山市	岡山コンベンションセンター	進学相談会（オンライン）
9/25(木)	徳島市	あわぎんホール	四国地区国立大学合同教員説明会・進学相談会
11/5(水)	高知市	ザクラウンパレス新阪急高知	進学相談会（オンライン）
11/6(木)	岡山市	岡山コンベンションセンター	進学相談会（オンライン）
11/12(水)	高松市	レクザムホール	進学相談会
12/5(金)	高松市	レクザムホール	進学相談会

# 近畿・中国・四国地区 国立大学合同入試セミナーの開催

## (1) 実施の狙い

香川大学に興味・関心を持っている高校生や受験生の多くは、受験校の選択肢を国立大学の中で検討しているケースが目立つ。そこで、近畿・中国・四国地区の国立大学のみが集まる入試説明会を香川大学と（株）ワオ・コーポレーションが共同で主催し開催した。

## (2) 実施日時・場所

日時：2025年9月23日（火・祝） 午前11時～午後5時  
場所：岡山コンベンションセンター

## (3) 参加大学

香川大学（主催）、岡山大学、広島大学、京都大学、大阪大学、神戸大学、島根大学、鳥取大学、山口大学、徳島大学、鳴門教育大学、愛媛大学、高知大学、滋賀大学、滋賀医科大学、京都工芸繊維大学、京都教育大学、大阪教育大学、兵庫教育大学、奈良女子大学、奈良教育大学、和歌山大学（国立22大学）

## (4) 概要（参加者全体：643人）

### ① 大学別全体説明会

香川大学（学部紹介と入試）

説明：竹内 正興 アドミッションセンター長・教授（参加者：143人）

香川大学（教育と研究）

説明：末吉 紀行 農学部教授（参加者：60人）

### ② 大学別個別懇談会

香川大学 個別相談ブース来訪者  
22組（保護者の同伴を除く）

【内訳：学年別（高校生）】

- ・3年生：9人
- ・2年生：7人
- ・1年生：7人

### ③ 基調講演

「大学入学共通テストについて」

講師：大学入試センター  
試験・研究調査官  
試験開発部 教授  
椎名 久美子先生

**22大学が集結** 自分の未来は自分で決める!

**9/23** 火祝

第17回 近畿・中国・四国地区  
**国立大学合同入試セミナー** **無料** 要申込 (申込料9,180円)  
※定員になり次第、締切となります。

■対象 高校1～3年生及び、保護者の方 ■会場 岡山コンベンションセンター-3階 ■時間 11:00～17:15  
6～9年高校生の保護者、学校関係者の方の参加も可能です。 (受付開始は10:30)

① 全体説明会  
■ 各大学の入試情報や学校の特徴などが聞ける

② 個別懇談会  
■ 気になることを直接聞いて相談できる

③ 基調講演  
■ 大学入学共通テストの生の最新情報をいち早く入手

■ 全体説明会  
第1部 11:00～11:30 香川大学(学部紹介と入試)  
第2部 11:45～12:15 香川大学(教育と研究)  
第3部 12:30～13:00 京都大学  
第4部 13:15～13:45 神戸大学 鳥取大学 岡山大学  
第5部 13:45～14:15 徳島大学 滋賀大学 滋賀医科大学  
第6部 14:30～15:00 大阪大学 奈良女子大学  
第7部 15:15～15:45 和歌山大学

■ 個別懇談会 参加大学 (11:00～17:00)  
愛媛大学 大分大学 岡山大学  
香川大学 京都大学 鳥取大学  
滋賀大学 高知大学 神戸大学  
奈良女子大学 徳島大学 奈良教育大学  
鳥取大学 岡山大学 兵庫教育大学  
和歌山大学 山口大学 (15:45開始)

■ 基調講演  
時間 / 14:00～15:00  
「大学入学共通テストについて」  
大学入学共通テストの概況と最新情報を余すところなくお伝えします。たいへん貴重な機会です。ぜひご参加ください。

大学入試センター  
試験・研究調査官  
試験開発部 教授  
椎名久美子先生

1990 東京大学工学部数学科卒業  
1995 東京大学大学院理学系研究科  
博士課程修了(博士(理学))  
1995 大学入試センター 試験開発部 長  
2000 副 部長  
2007 年 試験開発部長(兼務)  
2012 副 部長  
2022 前 試験・研究調査官(兼務)  
2025 前 試験開発部長(兼務)





# 香川大学アドミッション通信第 45 号(2025.6.27 発行)



香川大学 アドミッション通信 第45号 (2025年6月号)

Vol. 45

香川大学アドミッション通信では、香川大学の入学や進学相談会、奨学金等の最新情報や学生や保護者のみなさんに役立つ、香川大学についてのすべての人材情報は掲載してまいりますので、香川大学入試情報サイトと合わせてご覧ください。

※PDFダウンロード先: <https://www.kagawa-u.ac.jp/admission/>

### 入試情報トピックス

**2026年度 入学希望者要件を公表しました**

この一冊をれば、香川大学の入学の基礎が把握できます！まず、義務を履くと、試験区分ごとの入試スケジュールを一覧で表すことができます。また、次ページ以降は、2026年度入試における入学希望者や入学希望方法等詳細に記述されています。また、各学部の入学の受け入れ方針については、ホームページに掲載しているPDFファイルでご覧いただくことができます。香川大学の募集情報を手探りで見るのではなく、一読ください！

◆PDFファイルで閲覧する  
<https://www.kagawa-u.ac.jp/files/2717/5022/7130/2026.pdf>

◆入学希望者情報(電子)を取り寄せる  
<https://www.kagawa-u.ac.jp/admission/catalog/>

目次	ページ
香川大学入学希望者試験科目	表2(表紙裏)
入学希望	1
一般選抜(前期日程・後期日程)	7
学域推薦選抜Ⅰ(大学入学共通テストを免除)	31
学域推薦選抜Ⅱ(大学入学共通テストを課す)	36
総合型選抜Ⅰ(大学入学共通テストを免除)	45
推薦(リベリア選抜(大学入学共通テストを免除))	53
2026年度香川大学三基奨励金の公募要項の公表時期及び請求方法	58
2025年度香川大学入学希望者試験実施概要	60
2025年度香川大学一般選抜合格者決定要項	61
入学試験費に関する前金書	表4(表紙裏)

### 受験生のための大学案内2026

香川大学案内「KADAI FRONTIER 2026」が出来ました！

香川大学入試後のイメージはこの一冊をればわかります。

◆取得、数字はページ数を表す。

教科書部	法学部	経済学部
教育学部:10	法学部:23	経済学部:33
医学部医学科:40	医学部看護学科:49	医学部臨床心理学科:55
創造工学部:61	工学部:71	工学部共通科:81
ネットワークプログラム:83	国際交流(留学等):87	キャリア支援:90
クラブ(サークル)活動:91	国際教養・国際管理センター(体験型学習やケガ等のサポート):94	
学生生活:98	学生寮、一人暮らしレポート:97	
支援制度(奨学金):103		

大学案内のお取り寄せ方法は、下記のURLからご依頼ください。  
<https://www.kagawa-u.ac.jp/admission/kadaifrontier/>

### アドミッション教員のつづき(11)

◆なぜ、香大アドミッション通信を発行しているのか

香大アドミッション通信は第1号の発行(2021年9月)以来4年が経過しました。発行元としては、「どのくらいの人たちが見ているのだろうか?」と時々考えることがあります。そこで、香川大学の学生に高校時代(受験生時代)に入試情報等の募集資料として香大アドミッション通信を見たことがあるかどうかを尋ねたら、おおよそ3割の学生が、「見たことがある」と回答してくれました。この割合について、「えー、少ない」、「意外と多い!」など人によって感じ方が異なると思いますが、発行している私自身は「思っていた以上に見られている」と感じました。

では、ここから本題なのですが、香大アドミッション通信は、他の情報誌と異なり、香川大学に入学・履修を待っていた方々にタイムリーな情報を提供し、履修の後の進路選択を促していただくための機能を提供することを目標としています。入学する大学に満足できない方は、複数の経路(キャリア)から情報を受け取れる情報が見られます。反対に、入学する大学に対して不満を持つ方の多くは、入学する大学の情報を入手前にもっと見たい、大切なことは、進学する可能性がある大学・学部について、可能な範囲で確認、かつ、最新の情報を複数の経路から入手し、状況に応じて比較・検討をした上で自分が入学した場合はイメージを持っておくことです。自分が入学した場合はイメージを持っていない大学や学部は受験しない方がいいのも得意な方もいます。香大アドミッション通信が高専や中専の皆さんの新しいイメージの獲得のために少しでも役に立てる媒体になるよう今後も1冊のペースで発行していくつもりです。

香大アドミッション通信 第45号 2025年(令和7年)6月27日(金)  
発行:香川大学アドミッションセンター センター長 竹内 正康  
〒760-8521 香川県高松市幸町-1  
<https://www.kagawa-u.ac.jp/soai/iv/center/2555/>

# 香川大学アドミッション通信第 46 号(2025.7.7 発行)



香川大学 アドミッション通信 第46号 (2025年7月号)

Vol. 46

香川大学アドミッション通信では、香川大学の入学や進学相談会、奨学金等の最新情報や学生や保護者のみなさんに役立つ、香川大学についてのすべての人材情報は掲載してまいりますので、香川大学入試情報サイトと合わせてご覧ください。

※PDFダウンロード先: <https://www.kagawa-u.ac.jp/admission/>

### 2025年 夏のオープンキャンパス最新情報

基本的に事前申し込み制にて実施いたします。プログラムによっては、当日参加が可能なものもございます。詳細はスケジュールをご確認ください。なお、事前申し込みは先着順となります。

<https://www.kagawa-u.ac.jp/admission/briefing/open-campus/>

各プログラムの受付は、**7月10日(木)午後5時~まで**

### オープンキャンパスの内容 事前チェック

学部・学科	主なプログラム(体験)	※詳細はホームページなどでご確認ください。
教育学部	コース・領域別プレゼンテーション、卒業生紹介、入試概要の説明	入試に関するキャンパスライフの紹介、入試相談コーナー、国際交流体験
法学部	体験授業、入試相談	卒業生によるキャンパスライフの紹介
経済学部	体験授業、入試相談	学生生活相談、学生との交流
医学部(医学部)	特別ある講座の紹介、2026年度入学希望者について、在学生からのメッセージ	医学部を目指す高専生への先輩医師からのメッセージ、実習体験、ミニ講義
医学部(看護学科)	学域紹介、卒業後の進路・進学状況について、看護学科長・副学科長	在学生、卒業生からのメッセージ、2026年度入学希望者について、個別相談
医学部(臨床心理学科)	学域紹介、カリキュラム、資格と連携、在学生からのメッセージ	2026年度入学希望者について、施設見学、個別相談
創造工学部	各コース紹介、見学ツアー、研究室自由見学、施設見学、入試相談コーナー	(造形・設計)については常設展示、その他のコースは特別イベント開催
工学部	学域紹介、入試相談、特別企画紹介、施設見学、臨床工学、個別相談	

◆プログラムは変更となる場合がございますので、詳細は香川大学ホームページ上でご確認ください。

### NP入試(総合型選抜Ⅰ)ガイド2026(医学部看護学科)

- ◆第1次選抜について
- ◆第2次選抜について
- ◆第3次選抜(入学)について
- ◆第4次選抜(入学)について
- ◆第5次選抜(入学)について
- ◆第6次選抜(入学)について
- ◆第7次選抜(入学)について
- ◆第8次選抜(入学)について
- ◆第9次選抜(入学)について
- ◆第10次選抜(入学)について
- ◆第11次選抜(入学)について
- ◆第12次選抜(入学)について
- ◆第13次選抜(入学)について
- ◆第14次選抜(入学)について
- ◆第15次選抜(入学)について
- ◆第16次選抜(入学)について
- ◆第17次選抜(入学)について
- ◆第18次選抜(入学)について
- ◆第19次選抜(入学)について
- ◆第20次選抜(入学)について

など、出願を検討されている方、必要の一冊です！  
是非、下記のURLにアクセスしてご覧ください。  
<https://www.med.kagawa-u.ac.jp/files/5617/5073/0883/npguide2026.pdf>

### 総合型選抜Ⅰガイド2026(農学部)

- ◆第1次選抜(出願書類)のポイント
- ◆第2次選抜(面接・筆記テスト、面接)のポイント
- ◆総合型選抜Ⅰで入学した方たちの声

など、出願を検討されている方、必要の一冊です！  
是非、下記のURLにアクセスしてご覧ください。  
<https://www.nk.kagawa-u.ac.jp/ncsdc2026-aw/>

### アドミッション教員のつづき(12)

◆個別相談会—その4

個別相談は、「個別」という名称がついていますが、大学側は、進路、相談者が入学する大学についての質問があることを想定しています。とらえ方は「高度の専門性として、大学側の質問というよりも、入学したい大学が...」とか「私は将来、海外で働きたいと思っているのですが、香川大学だったらどの学部が就職しやすいか?」という質問の大学にすることを人によっては悩むことがあるように感じました。

教にこの傾向があるとしたら「大学側も相談者のため、事前に具体的な質問内容を考えておくべきだ」といふ委員が最終、大学側から出てくる。しかし一方で、自分の進路を決めることができない高校生が相談したいという要望も出てきます。自分の進路を決めることができない高校生は、個別に相談したいという要望も出てきます。このプロセスを繰り返すことで自分が進む方向性が決まることがあります。なかなか決まらなくても構いません。そう考えると、個別相談に来てくれる高校生は進路が「個別に考えているけど決まらないうちからいい」に決まらないうちから、進路決めに向けてはいい行動を起こしていると思います。お話を、ご自身の進路、香川大学の個別相談ブースも個別の質問事項も、自分の進路を決めるための一助として、是非、上記の質問事項を参考にしてください。

香大アドミッション通信 第46号 2025年(令和7年)7月7日(月)  
発行:香川大学アドミッションセンター センター長 竹内 正康  
〒760-8521 香川県高松市幸町-1  
<https://www.kagawa-u.ac.jp/soai/iv/center/2555/>

# 香川大学アドミッション通信第 47 号(2025.8.27 発行)



**Kadai Admission Center News** (香川大学アドミッション通信) Vol. 47

香大アドミッション通信 第47号(2025年8月号)

香大アドミッション通信では、香川大学の入学や進学相談会・説明会等の最新情報を高校生や受験生のみならずにお知らせします。香川大学についてのすべての人が情報の網羅はしてありませんので、香川大学入試情報サイトと合わせてご確認ください。

発行: 香川大学アドミッションセンター | <https://www.kagawa-u.ac.jp/admission/>

---

### 入試情報トピックス

**2026年度 学校推薦型選抜 I・II、および、国際バカロレア選抜の学生募集要項を公表しました**

香川大学の学校推薦型選抜は、

- I 型(大学入学共通テストを免除する学校推薦型選抜)**
- II 型(大学入学共通テストを課する学校推薦型選抜)**

の2つの入試区分があります。入試概要はそれぞれ下の通りとなります。詳細は、学生募集要項をご覧ください。各区分の冊子の募集要項は、PDFファイルのダウンロードが可能です。

**学校推薦型選抜 I 型 募集要項**

学部・学科	募集人員	試験期間	試験科目	評定
経済学部	39(10+1)	11月4日(火)～11日(火)	11月22日(土)	2.0以上
法学部	10			2.0以上
経済学部	48			2.0以上

※1 ( )内は香川県内県外希望者の募集人員(内数)です。  
 ※2 小論文はスコアの性格要件です。  
 ※3 国語・地理歴史・公民・数学・理科・外国語のうち、4教科がそれぞれ4.0以上の者。  
 ※4 国際バカロレア選抜の募集人員は30人になるよう調整中です。別途要項、ホームページで公表します。

◆学校推薦型選抜 I 型 学生募集要項  
[https://www.kagawa-u.ac.jp/admission/admission\\_guide/262/](https://www.kagawa-u.ac.jp/admission/admission_guide/262/)

◆学校推薦型選抜 II 型 学生募集要項  
[https://www.kagawa-u.ac.jp/admission/admission\\_guide/263/](https://www.kagawa-u.ac.jp/admission/admission_guide/263/)

◆国際バカロレア選抜 学生募集要項  
[https://www.kagawa-u.ac.jp/admission/admission\\_guide/263-2/](https://www.kagawa-u.ac.jp/admission/admission_guide/263-2/)

### 香川大学進学相談会・説明会情報①

**経済学部キャンパス説明会2025を開催します!**

【開催日時】2025年9月27日(土) 午後1時～3時

【場所】香川大学豊前南キャンパス総合教員棟(D311棟)

【参加対象者】保護者(受験生・高校生は同席可)

【参加費】無料

【申込受付期間】2025年9月3日(水)正午～9月16日(火)正午

【定員】600名

【WEBでの事前申込制となります】

【プログラム】経済学部の特色、入試対策、学生の声(受験対策、大学生活等)  
 入試相談ブース(小論文対策の相談など)、学生との相談、ほか

【お問い合わせ先】香川大学経済学部 TEL:087-832-1813

詳細は、本ホームページをご覧ください。

<https://www.kagawa-u.ac.jp/open-campus/2025campusetsumai.html>

---

### 香川大学進学相談会・説明会情報②

**国立大学合同入試セミナー(対面形式・無料・事前申込制)を開催します**

9月23日(火・祝)に岡山県岡山市で「第17回 国立大学合同入試セミナー」を開催します

香川大学をはじめ、近畿地区・中国地区、四国地区の国立大学のみが参加する入試セミナーです。

入試セミナーでは、各国立大学からの学修説明(香川大学からは教育・研究についての説明が別途あります)。

国立大学別個別懇談会、また、大学入学共通テストを併読している入学センター教員からの講演があります。

志望する国立大学や大学入学共通テストの目標得点を挙げて相談の機会も、皆様のご参加をお待ちします!

【対象】高校1～3年生及び、保護者の方 【会場】岡山コンベンションセンター3階 【時間】11:00～17:15

【申込】9月15日(火)まで、9月16日(水)まで

【申込先】香川大学アドミッションセンター | TEL:087-832-1813 | FAX:087-832-1814

【お問い合わせ先】香川大学アドミッションセンター | TEL:087-832-1813 | FAX:087-832-1814

【申し込み・お問い合わせはこちらからお願いたします。(事前申込制)】  
<https://www.kagawa-u.ac.jp/admission/briefing/seminar/>

【0120-18-3759 (入試セミナー総合受付)】

# 香川大学アドミッション通信第 48 号(2025.9.16 発行)



**Kadai Admission Center News** (香川大学アドミッション通信) Vol. 48

香大アドミッション通信 第48号(2025年9月号)

香大アドミッション通信では、香川大学の入学や進学相談会・説明会等の最新情報を高校生や受験生のみならずにお知らせします。香川大学についてのすべての人が情報の網羅はしてありませんので、香川大学入試情報サイトと合わせてご確認ください。

発行: 香川大学アドミッションセンター | <https://www.kagawa-u.ac.jp/admission/>

---

### 総合型選抜 I 志願状況

(2025年8月8日現在)

2026年度香川大学総合型選抜 I の出願準備が終了し志願者が確定しました。

4学部(教育学部、医学部看護学部、創造工学部、農学部)合計の志願者は募集人員119人に対し287人(2.4倍)となりました。各学部・学科別の志願者数や志願倍率は、下記のURL または、QRコードよりご確認ください。

今後、1次選抜の合格者が募集要項に記載した日程で発表され、10月に入る2次選抜が実施されます。受験生の方のご登録をお祈りいたします。

<https://www.kagawa-u.ac.jp/files/1317/5764/1824/dgansou250908.pdf>

---

### 香川大学進学相談会・説明会情報

**医学部(医学科、看護学科、臨床心理学科)入試説明会を開催します!**

【日時】2025年10月12日(日) 第1部 10時30分～12時  
 第2部 13時～14時30分

【場所】香川大学豊前南キャンパス内 学生食堂

学科別(医学科、看護学科、臨床心理学科)に、担当教員が入試に関する相談をお受けします。

なお、予約等は不要です。

<https://www.med.kagawa-u.ac.jp/topics/event/48-10-1110-12/>

### オープンキャンパス(動画配信)を公開中!

各学部・学科等の詳細や、香川大生達の日常を知ることができます。是非、一度ご覧ください。

【配信期間】2025年2月4日(水) 午後0時～

◎香川大学紹介ムービーはこちら

◎医学部 動画配信

- ・医学科はこちら
- ・看護学科はこちら
- ・臨床心理学科はこちら

◎創造工学部 動画配信  
 こちらをご覧ください。

◎農学部 受験生向け特設サイト  
 こちらをご覧ください。

---

### アドミッション教員のつづき(13)

**2025年度夏のオープンキャンパスを振り返って**

香川大学では、今年度6月7日(水)、8日(金)に金沢大学で夏のオープンキャンパスを開催させていただきました。様々な方々に参加いただき感謝の意を表したいと思います。また、運営の上級があるプログラムについては、希望者の方々に参加いただくことができたことをご報告申し上げます。次年度は、オープンキャンパスへの参加が高校生の皆さんの今後の進路目標実現に向けての一助になっていただけることを願っています。

ところで、多くの方々に参加いただいたオープンキャンパスですが、高校生の参加率の割合を見ると、コロナ禍前は3年生の参加率が最も高く、その後、徐々に2年生の参加率が増加し、今年度はコロナ禍以前の2年生の参加率が最も高い状況に落ち着いています。ただし、3年生の参加率は2年生と大差があるのではなく、高校3年生の参加率が高い状況が続いているという見方もできます。

この3年生の参加率が高い理由の一つとして考えられるのが、直近の総合型選抜や学校推薦型選抜の対策を主な目的とした方々が多いことですね。実際、香川大学の入学の高校時代のオープンキャンパスへの参加率を見ると、総合型選抜や学校推薦型選抜(特に、大学入学共通テストを課さないI型)を履修した入学の方が、一般選抜を履修した入学者よりも高く、高校3年での参加者が一定数の割合で見られます。

自分自身はこの傾向自体がよくないとは思っていません。なぜなら、参加目的が就労対策であったとしても、自分が入学する可能性がある大学を事前に自分の目で見て、かつ、体験しておくという価値をいただけるからです。この経験は入学した後の不慣れな入学の道に大きく寄与します。高い「見える」と、入学後、「こんなはずじゃなかった」「イメージと違った」といった不安や迷いを減らすことができるのです。

高校生・受験生の皆さんが、日々忙しいなかで知っています。しかし、どんなに忙しくても、自分が入学する可能性がある大学は是非、受験前に自分の目で見ておくことをお薦めいたします。入学した大学で充実した学生生活を送ることがその人にとって最も幸せなことだと考えます。





# 香川大学アドミッション通信第53号(2026.2.5発行)



香川大学 アドミッション通信 第53号 (2026年2月号)

Vol. 53

香川大学アドミッション通信では、香川大学の入学や進学相談・説明会等の豊かになるよう学生や受験生のみなさんに配慮し、香川大学についてのすべての入試情報は掲載しております。香川大学入試情報サイトと合わせてご確認ください。

お問い合わせ先: <https://www.kagawa-u.ac.jp/admission/>

---

### 「一般選抜(前期日程・後期日程)」受験予定の皆様へ

香川大学一般選抜(前期日程・後期日程)受験予定の皆様は、「試験場の下見」と「受験上の注意事項」についてご案内させていただいております。受験前に再度、ご確認ください。

#### 試験場の下見について

香川大学における各試験場の下見は、以下の日程にて可能です。ただし、試験場への入室は認めません。

#### 【一般選抜(前期日程)】

○香川大学試験場(※1)  
2026年2月24日(火) 午後1時～午後5時  
(※1) 教育学部、法学部、経済学部、医学部、創造工学部、農学部の各試験場に分かれています。

○関西地区試験場(大牟前大学 さくら浜川キャンパス)(※2)  
2026年2月24日(火) 午後1時～午後5時  
(※2) 関西地区試験場を設ける学部は、「創造工学部」と「農学部」の2学部です。

#### 【一般選抜(後期日程)】

○香川大学試験場(※3)  
2026年3月11日(水) 午後1時～午後5時  
(※3) 教育学部、法学部、経済学部、創造工学部の各試験場に分かれています。

### 受験上の注意事項について

- ◆試験当日は「受験票」と「大学入学共通テスト受験票」の両方を必ず持参してください。
- ◆香川大学の試験場は、受験票に記載のとおりです。  
なお、指定された試験場以外での受験は認められませんので注意してください。
- ◆受験票の「試験日」をよく確認し、試験日を間違えないよう注意してください。

詳細は、下記の香川大学ホームページよりご確認ください。

試験場下見時の注意事項/受験上の注意事項について  
<https://www.kagawa-u.ac.jp/38621111/>

---

### アドミッション教員のつぶやき(17)

#### 一般選抜(前期日程)を受験する皆さんへ

受験生の皆さん、これまでの頑張りに対にお疲れ様です。国立大学一般選抜の出願にあたっては、大学入学共通テストの科目採点結果から予定通り第1志望校に出願できた人はいれば、志望校を受験した人いたかと思えます。毎年のことですが、大学入学共通テスト後に約半数の受験生が志望校を変更しているといわれています。

今回は、前期日程に出願し2月25日の共通テストに向けて準備を進めている皆さん向けに、国立大学で入試を担当する立場からお伝えしたいことをまとめてお伝えさせていただきます。

一点目は、採点問題についてです。この時期は、多くの受験生が出願した大学の過去問題を解くことに力を入れていると思います。ただその際、似た問題の自己採点後の得点が、大学が公表している個別テストの全得点得点を上回っていても必ずしも合格圏内に入っているとは限らないことをお伝えさせていただきます。理由は、自己採点であるため誤差が生じやすい点もありますが、それ以上に、合格圏内まで合格した人の多さ(大学入学共通テストで同等得点取得しているケースが多い)からくるからです。前期日程の合格者は、基本的に大学入学共通テストで大学の個別テストの合格得点の順位で決まるので、大学入学共通テストで高得点を取った受験生は個別テストの得点が思うように取れなかったとしても、大学入学共通テストの得点のリードで受け入れるケースがあります。したがって、大学入学共通テストと個別テストの得点比率にもよりますが、例えば、大学入学共通テストの得点がボーダーライン上であれば「自己採点の得点×0.9」2~3%程度下回っていても自己採点の得点×0.8)など、自己採点の得点を少し引いても、あるいは、合格圏内ではなく合格平均点を学習した方が合格に向けてより確かな対策を取ることができると考えます。

もう一点は、受験生の成績は試験当日まで伸び続けるということです。ただし、成績が伸び続けるのは採点の遅延で遅い人、すなわち、今回の試験で既に合格する！という思いを持って最後まで諦めなかった人に限られます。「浪入しても仕方ない」と考えたら入試が諦められ、その結果から成績の伸びが止まってしまうことがあると書かれています。試験が終わった後、「やるべきことはすべてやってきた。やり残したことはない」と思えるよう、これから2月25日(水)の試験日まで約2週間を過ごしていただければと思います。

◆香川大学アドミッション通信 第42号(2025年2月)「アドミッション教員のつぶやき(10)」では上記以外にも受験生の皆さんにお伝えしたいことを書いておきました。  
(以上) 山本 浩二 氏 | <https://www.kagawa-u.ac.jp/251373800827273201>

---

## アドミッションセンター会議実績

---

アドミッションセンター会議では、次の事項を審議する。

- (1) 目標・計画に関すること。
- (2) 規則の制定又は改廃に関すること。
- (3) 組織の設置又は廃止に関すること。
- (4) 教員の選考に関すること。
- (5) 予算に関すること。
- (6) 教育研究活動等の状況について自ら行う評価に関すること。
- (7) 入学者選抜方法の改善に関すること。
- (8) 学生募集に係る広報に関すること。
- (9) 入学者選抜試験及び大学入学共通テストの実施に関すること。
- (10) 大学教育と高等学校教育との連携に関すること。
- (11) 四国地区国立大学連合アドミッションセンターに関すること。
- (12) その他センター長が管理運営及び入学者選抜に関して必要とする事項  
(香川大学アドミッションセンター会議規程 第2条)

委員の構成は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- (1) センター長
- (2) 副センター長
- (3) センター主担当教員
- (4) 各学部から選出された教員 各2人
- (5) 教育・学生支援部長
- (6) 入試課長
- (7) その他センター長が必要と認めた者

\* 前項第4号及び第7号の委員は、学長が任命する。

\* 第1項第4号及び第7号の委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。

\* 第1項第4号及び第7号の委員に欠員が生じた場合の補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(香川大学アドミッションセンター会議規程 第3条)

### 第1回アドミッションセンター会議

日時：2025年4月25日（金）

- 審議事項：5件
- 報告事項：4件

### 第2回アドミッションセンター会議

日時：2025年5月23日（金）

- 審議事項：2件
- 報告事項：4件

### 第3回アドミッションセンター会議

日時：2025年6月27日（金）

- 審議事項：4件
- 報告事項：6件
- その他：1件

### 第4回アドミッションセンター会議

日時：2025年7月25日（金）

- 審議事項：4件
- 報告事項：4件

### 第5回アドミッションセンター会議

日時：2025年9月26日（金）

- 審議事項：7件
- 報告事項：8件

### 第6回アドミッションセンター会議

日時：2025年10月24日（金）

- 審議事項：5件
- 報告事項：4件
- その他：1件

### 第7回アドミッションセンター会議

日時：2025年11月28日（金）

- 審議事項：3件
- 報告事項：7件
- その他：1件

### 第8回アドミッションセンター会議

日時：2025年12月19日（金）

- 審議事項：4件
- 報告事項：5件

### 第9回アドミッションセンター会議

日時：2026年1月23日（金）

- 審議事項：2件
- 報告事項：7件

### 第10回アドミッションセンター会議

日時：2026年3月6日（金）

- 審議事項：1件
- 報告事項：5件

## Ⅱ 研究論文

\*\*\*\*\*  
注) 本研究論文については、大学入試研究ジャーナル No.36 2026 年3月 ISSN 2187-6762  
に掲載されたものを、発行元の独立行政法人大学入試センターから許可をいただいた上で転載しています。  
\*\*\*\*\*

# 共通テスト後の出願校決定と入学後の成績との関係

—K 大学一般選抜前期日程入学者の志望順位に着目して—

竹内 正興（香川大学）

国立大学一般選抜では、共通テスト（大学入学共通テスト）後の自己採点結果に基づく事後出願方式により、共通テスト前の第1志望校を断念し、他の大学や学部等に変更して出願する受験生が多く見られる。本研究では、K 大学一般選抜前期日程を経た入学者に対する 2022～2024 年度の3年間の調査結果から、共通テスト後に出願校を決定（変更）した者について、志望順位と入学後の成績（1年前期 GPA）との間に関連が見られるのかどうかを検討した。その結果、全体では1年前期の成績が学部等の志望順位に依存する傾向が見られた。また、男女別に見た場合、女子は学部等の志望順位に依存することなく、男子よりも入学後の成績が良好である一方で、男子は、第2志望以下の者が第1志望者よりも GPA が低い結果となった。

キーワード：国立大学一般選抜、大学入学共通テスト、志望順位、入学後の成績

## 1 問題の所在

本研究は、共通テスト（大学入学共通テスト）後の国立大学出願直前期（一般選抜前期日程）に受験校を決定（変更）した者について、大学・学部等の志望順位と入学後の成績（1年前期 GPA）との間に関連が見られるのかどうかを K 大学入学者に対する調査結果より検討することを目的とする。

国立大学一般選抜の受験校決定時期については、半数近くが共通テスト後という調査結果が複数見られる（寺下ほか，2008；吉村・木村，2010；高地，2014）。これは、共通テストの自己採点結果に基づく事後出願方式が大きく影響しており、共通テスト前に設定していた第1志望校に合格できる確率が低いと判断すれば、志望順位を下げたとしても合格できる可能性が高まる第2志望以下の大学・学部等に出願先を変更する受験生が多いことを意味している。つまり、受験校の決定にあたっては、志望順位以上に合格できる可能性が高いかが重視されているということになる。ただし、地方国立大学の事例として、第1志望校を断念して第2志望以下の大学等に出願先を変更したとしても、その第2志望以下の大学等を再び第1志望校として設定できる受験生が1/4程度の割合で存在するという研究結果がある（竹内，2025）。また、それらの者は、出願決定理由において、大学入学後の学びの内容や環境について、第2志望以下の者よりも重視しているという結果が示されていることから、地方を中心とした国立大学群の中での志望校の変更については、学びたいことが学べるのであれば、志望順

位へのこだわりがそれほど強くない、もしくは、前向きに気持ちの切り替えができる受験生が一定数いることが考えられる。

一方、志望順位と入学後の成績の関係について、遠藤・山田（2023）は、大学志望度の一致だけではなく、専門的な学びを期待し学部が一致した学生の方が、学習意欲や入学後の適応度が高い可能性を指摘した上で、私立大学の卒業生調査より、大学は第1志望でなくても学部が第1志望であれば、在学時の成績が高いという調査結果を示している。ただし、この調査は、私立大学における卒業生の振り返り調査であることや、回答者（協力者）の多くが大学在学時や卒業後の満足度が高い、または、在学時の成績が高かったといったサンプルの特性が考えられる。

では、国立大学一般選抜前期日程における出願直前期の受験校決定（変更）者の場合、志望順位と入学後の成績との関係は私立大学での先行研究と同様の結果となるのだろうか。また、学部系統別や性別によって異なる傾向が見られるのだろうか。これが本研究における問いである。

本研究では、共通テスト後に受験校を決定（変更）した受験生の中で、第1志望校として設定できた者と第2志望以下の者では入学後の成績差が見られるのか、また、学部系統別（資格取得が就職に直結する学部系統《ライセンス系統》と直結しない学部系統《非ライセンス系統》）や<sup>1)</sup>、性別によって異なる傾向が見られるのかどうかという問いを設定し、アンケート調査より検討する。なお、志望順位との関連を検討する

入学後の成績については、1年次の成績と卒業時の成績に相関がある（1年次に成績が固定され、その成績が2年次以降から卒業時までの成績に影響するケースが多い）という複数の先行研究が示されていることから（林，2013；武方，2017；服部ほか，2018），1年前期 GPA を利用した。

## 2 調査概要

### 2.1 調査時期・対象・方法

調査は2022～2024年度の3年間において、K大学の一般選抜前期日程を経て4月に入学した学部1年生のうち、入学時アンケート（質問紙調査法）に協力し、成績データ（1年前期 GPA）と一致させることができた2,140人を対象とした。年度別の有効回答数と回答率（学部系統別と男女別），および、一般選抜前期日程の実質倍率（受験者数／合格者数）は表1に示している。K大学は、四国地区に所在し複数の学部を有する国立の総合大学である。一般選抜前期日程は全学部で実施しており、2022～2024年度の3年間における一般選抜前期日程を経ての入学者の割合は入学者全体の56.3%を占めている。また、現役生の割合は79.9%となっている。

表1 有効回答数・回答率と実質倍率 3年間の推移

年度	入学者数	有効回答数						回答率	実質倍率
		計	男	女	選択しない	ライセンスシステム	非ライセンスシステム		
2022	722	707	406	301	0	231	476	97.9%	2.4
2023	715	715	389	325	1	234	481	100%	1.7
2024	723	718	414	300	4	235	483	99.3%	1.7
計	2160	2140	1209	926	5	700	1440	99.1%	2.0

### 2.2 質問項目

K大学の大学，および，学部等の志望順位に関する質問は、「第1志望」「第2志望」「第3志望」「第4志望以下」から1つを選択，受験校決定時期の質問は、「高校入学前」，「高校1年」，「高校2年」，「高校3年4月～6月」，「高校3年7月～9月」，「高校3年10月～1月（共通テスト前）」，「高校3年1月（共通テスト後）～3月」，「高校卒業後の受験年度1月上旬まで（共通テスト前）」，「高校卒業後の受験年度1月中旬以降（共通テスト後）」から1つを選択してもらった。

なお，質問票には調査の趣旨として，「この調査は，K大学をもっと魅力ある大学にし，大学が提供する教育の成果・効果を高めるための基礎資料とするため

に，入学生の皆さんを対象に調査させていただきます。この調査の一部項目は追跡調査を予定しておりますので，受験番号を忘れずに記入してください。調査の分析は全て個人が特定できないよう処理しますので，あなたに個人的なご迷惑をおかけすることは一切ありません。また，記入いただいた情報の管理に万全を期し，情報漏洩がないように対処します。ご協力をお願いいたします」という文章を記載し，倫理的な配慮を行っている。また，GPA データの利用にあたっては，K大学研究倫理審査委員会の承認を得ている（承認番号：2024-001）。

### 2.3 分析手法

1点目の問いとして設定した「共通テスト後に出願校を決定（変更）した受験生の中で，第1志望校として設定できた者と第2志望以下の者では入学後の成績差が見られるのか」を検討するため，共通テスト後に決定した受験生の出願校を志望順位別（第1志望大学と第2志望大学以下，および，第1志望学部等と第2志望学部等以下）に分類し，それぞれの入学後の成績（1年前期 GPA）との間に統計的有意差が見られるのかどうかを検証する。

2点目の問いとして設定した「学部系統別（資格取得が就職に直結する学部系統《ライセンスシステム》と直結しない学部系統《非ライセンスシステム》），および，性別によって異なる傾向が見られるのか」の検討にあたっては，共通テスト後に決定した受験生の出願校をライセンスシステムと非ライセンスシステムの各学部系統，および，男女別にそれぞれ分類し，志望順位別（第1志望と第2志望以下），学部系統別（ライセンスシステムと非ライセンスシステム），および，性別（男女）における各組み合わせ（8つの群）について，どの群間で入学後の成績（1年前期 GPA）との間に統計的有意差が見られるのかどうかを検証する。

なお，本研究において，2022～2024年度の3年間の1年前期 GPA データを合算して利用するにあたっては，年度間で有意差が見られないことを確認した（表2）。

表2 1年前期 GPA

2022年度・2023年度・2024年度 一元配置分散分析

変動	平方和	自由度	平均平方	F値	p値
グループ間	2.376	2	1.188	2.947	0.053
グループ内	865.327	2147	0.403		
合計	867.703	2149			

### 3 結果

#### 3.1 共通テスト後の受験校決定者の志望順位（大学・学部等）と入学後の成績との関係

はじめに、K 大学一般選抜前期日程を経た入学者のうち、共通テスト後に出願校を決定した者の割合（2022～2024 年度の各年度と3年間の累計）を見たところ、全体（3年間の累計）では 48.9%と半数近くを占めた（表 3）。また、男女別では、男子が 48.2%、女子が 49.9%となり性別による大きな差が見られなかった一方で、学部系統別では、資格取得が就職に直結しない学部系統《非ライセンス系統》が 56.3%と半数を超え、資格取得が就職に直結する学部系統《ライセンス系統》の 33.9%よりも 20 ポイント以上高い結果となった。

表 3 共通テスト後・出願校決定者（人数と割合）

年度		2022	2023	2024	計	
有効 回答数	全体	707	715	718	2140	
	男	406	389	414	1209	
	女	301	325	300	926	
	選択しない	0	1	4	5	
	ライセンス系統	231	234	235	700	
	非ライセンス系統	476	481	483	1440	
共通後 出願校 決定者	全体	人数	360	325	362	<b>1047</b>
		割合	50.9%	45.5%	50.4%	<b>48.9%</b>
	男	人数	199	179	205	<b>583</b>
		割合	49.0%	46.0%	49.5%	<b>48.2%</b>
	女	人数	161	146	155	<b>462</b>
		割合	53.5%	44.9%	51.7%	<b>49.9%</b>
	ライセンス 系統	人数	82	75	80	<b>237</b>
		割合	35.5%	32.1%	34.0%	<b>33.9%</b>
非ライセンス 系統	人数	278	250	282	<b>810</b>	
	割合	58.4%	52.0%	58.4%	<b>56.3%</b>	

一方、共通テスト後の出願校決定者のうち、第1志望者の割合（3年間の累計）を見たところ、大学の第1志望者は 26.5%、学部等の第1志望者は 77.7%となった（図 1）。共通テストの結果によって、大学は第1志望を諦め第2志望以下に変更した場合でも、学部等は第1志望を堅持する者が多いことが確認できる。

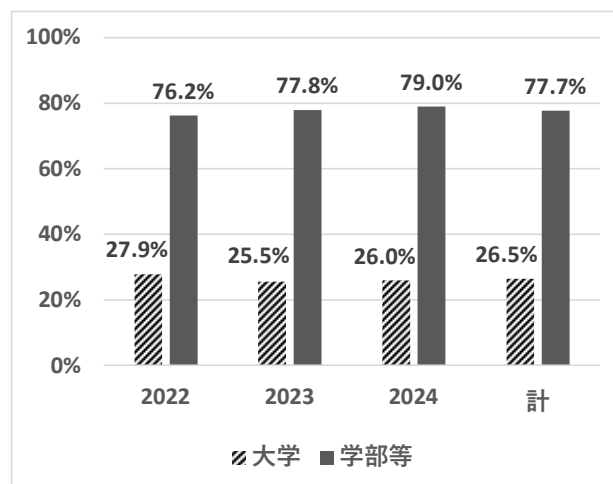


図 1 共通テスト後・出願校決定者 大学・学部等の第1志望率 (%)

次に、1点目の問いである「共通テスト後に出願校を決定（変更）した受験生の中で、第1志望校として設定できた者と第2志望以下の者では入学後の成績差が見られるのか」について、大学、および、学部等の志望順位と入学後の成績との関係を示したのが表 4-1、表 4-2 である。大学については志望順位と入学後の成績との間に統計的有意差が見られなかった一方で、学部等については第1志望者が第2志望以下の者よりも入学後の成績が高い傾向が見られた（表 4-2,  $p < 0.05$ ）。K 大学の場合、出願直前期の受験校決定者の大学の志望順位による入学後の成績に有意差は見られないが、学部等を出願直前期に決定（変更）した場合、入学後の成績に差がみられる結果となった。この結果は、遠藤・山田（2023）の先行研究（私立大学卒業生に対する振り返り調査）と一致している。

表 4-1 共通テスト後・出願校決定者 大学の志望順位と入学後の成績 t 検定

	共通テスト後決定		差 第1-第2以下	p 値
	第1志望	第2志望以下		
GPA	2.493	2.559	-0.066	0.151
n 数	278	763		

表 4-2 共通テスト後・出願校決定者 学部等の志望順位と入学後の成績 t 検定

	共通テスト後決定		差 第1-第2以下	p 値
	第1志望	第2志望以下		
GPA	2.563	2.467	0.096	0.037*
n 数	817	224		

\* :  $p < 0.05$

### 3.2 学部系統別、および、性別における学部等の志望順位と入学後の成績との関係

共通テスト後の出願校決定（変更）者全体では、学部等の志望順位が入学後の成績に依存する結果となった。では、全体では成績差が見られた学部等の志望順位と入学後の成績について、学部系統別（資格取得が就職に直結する学部系統《ライセンス系統》と直結しない学部系統《非ライセンス系統》）、および、性別に分類してそれぞれ見た場合、どのような特徴が見られるのだろうか。はじめに、学部等の志望順位別（第1志望と第2志望以下）、所属する学部系統別（ライセンス系統と非ライセンス系統）、性別（男女）における各組み合わせ（8つの群）の1年前期 GPA を算出し（図2）、群間で入学後の成績との間に統計的有意差が見られるのかどうかを検証した結果、1%水準で有意差が見られた（表5-1）。そのため、どの群間で差が見られるのかを確認するため Bonferroni 法で多重比較検定を行い、検定結果を整理したところ（表5-2）、「男子・非ライセンス系統」が女子よりも成績が低い傾向が見られた。

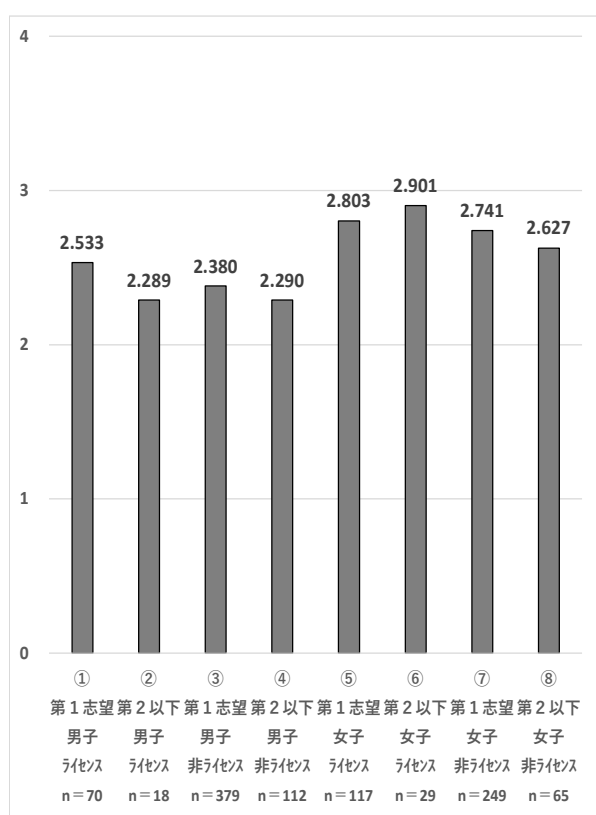


図2 共通テスト後・出願校決定者  
「学部等の志望順位×所属学部系統×性別」の入学後の成績（1年前期 GPA）

表5-1 共通テスト後・出願校決定者  
「学部等の志望順位×所属学部系統×性別」の入学後の成績  
一元配置分散分析

変動	平方和	自由度	平均平方	F値	p値
グループ間	40.294	7	5.756	15.978	0.000**
グループ内	371.425	1031	0.360		
合計	411.719	1038			

\*\* :  $p < 0.01$

表5-2 共通テスト後・出願校決定者  
「学部等の志望順位×所属学部系統×性別」と入学後の成績  
多重比較検定（Bonferroni）による検定結果の整理

	⑥	⑤	⑦	⑧	①	③	④	②
⑥								
⑤								
⑦								
⑧								
①								
③	**	**	**					
④	**	**	**	**				
②	*	*						

\* :  $p < 0.05$     \*\* :  $p < 0.01$

水準の番号は図2と対応している。

次に、学部等の志望順位別（第1志望と第2志望以下）、所属する学部系統別（ライセンス系統と非ライセンス系統）、性別（男女）の3要因の交互作用（複数の要因が組み合わさることで現れる相乗効果）の有無を調べるため多元配置分散分析を行った結果、主効果では、「性別（ $p < 0.01$ ）」と「学部系統別（ $p < 0.05$ ）」で統計的有意差が見られた一方で、交互作用では、「志望順位別と性別（ $p = 0.163$ ）」、「志望順位別と学部系統別（ $p = 0.800$ ）」、「性別と学部系統別（ $p = 0.417$ ）」、「志望順位別と性別と学部系統別（ $p = 0.109$ ）」のいずれの要因の組み合わせについても統計的有意差は見られなかった。

## 4 考察と今後の展望

問いの設定に対する調査結果を踏まえ、次の2点を指摘したい。

1点目は、本稿における1番目の問いとして設定した「共通テスト後に出願校を決定（変更）した受験生の中で、第1志望校として設定できた者と第2志望以

下の者では入学後の成績差が見られるのか」についてである。

結果は、K 大学一般選抜前期日程を経た入学者については、大学の志望順位による入学後の成績の差は見られないが、学部等を出願直前期に決定（変更）した場合、入学後の成績に統計的有意差が見られた。この結果は、遠藤・山田（2023）の先行研究（私立大学卒業生に対する振り返り調査）と一致しており、国立大学と私立大学の共通の傾向であることがわかった。加えて、国立大学一般選抜における共通テスト後の事後出願方式に対する受験生の心構えと対応ができていくことが窺えた。つまり、多くの受験生は、合格の可能性を高めるためには、共通テストの結果によって志望校を変更しなければならないケースがあることを入試制度として受け入れた上で、志望大学を変更することはやむを得ないが、志望学部等の変更はできる限り避けて国立大学一般選抜での合格を目指していることが考えられる。

この傾向からいえることは、受験者が出願校を変更することに納得していることを前提とするならば、共通テスト後に出願校変更を検討しなければならない場合、大学の変更以上に学部等の変更には注意を払う必要があるということである。この考え方は、現在の高等学校の進路学習やキャリア教育の観点から見れば当然のことかもしれない。しかし、国立大学の入学者選抜では、そのまま適用することが難しい問題が主に2点あることが考えられる。

1つは、受験生を取り巻く経済的な問題である。出願する国立大学を変更することは、特に、地方に居住地がある受験生の場合、自宅から通学できなくなることにつながるケースが多い。自宅から通える第1志望の国立大学で学部等を第2志望以下に変更すれば合格の可能性が高まる場合、難しい判断に迫られるだろう。

もう1つは、医歯薬獣医系統等に見られる難度が相対的に高い学部系統を志望している場合である。共通テストで思うような点数が取れなかった場合、合格の可能性を高めるために変更できる大学群は限られる。さらに、1点目の経済的事情とも関連するが、浪人できない場合、合格するためにはこの時点で志望学部を諦め他の学部等に変更するしか選択肢がなくなってしまふ。いずれにしても、高校時代の早い段階から、自分が設定した目標（志望学部等）の達成に向けて学習に取り組むことと並行して、共通テストで合格目標点に届かなかった場合の自分が納得できる進学先（自分の気持ちに折り合いをつけることができる学部等）について考えておくことが必要だろう。

2点目は、本稿における2番目の問いとして設定した「学部系統別（資格取得が就職に直結する学部系統《ライセンス系統》と直結しない学部系統《非ライセンス系統》）、および、性別によって異なる傾向が見られるのか」についてである。

図2、表5-1、表5-2、および、交互作用の有無を調べるための多元配置分散分析の結果からは、女子の方が男子よりも1年前期 GPA が高い傾向が見られた。特にライセンス系統で高く、女子は出願直前期に受験校を決定（変更）し第2志望以下の学部等に出願先を変更した場合でも、所属する学部系統に関わらず入学後の成績に影響を及ぼさない傾向が見られることがわかった。

また、男子の1年前期 GPA を見ると、女子よりも低いことの他に、男子間で比較した場合、統計的有意差は見られないものの、ライセンス系統、非ライセンス系統ともに、第2志望以下の者は第1志望者よりも低かった。この結果からは、1点目の指摘とも重なるが、男子は特に、共通テストで合格目標点に届かなかった場合の自分が納得できる出願先（大学・学部等）について早い段階から考えておくことが必要だといえるだろう。

一方、女子は、共通テストの結果に対して、現実を直視しながら受験時の志望順位に関係なく、入学を決意した段階で次の目標（入学後の学習）に向けて取り組める者が多い可能性が示唆される。

以上、本研究では、K 大学入学者に対する調査より、国立大学の出願直前期に（一般選抜前期日程）に受験校を決定（変更）した者について、全体では、1年前期の成績が学部等の志望順位に依存する（第1志望の者が第2志望以下の者よりも成績が良好である）ことを明らかにした。また、学生が所属する学部系統（ライセンス系統と非ライセンス系統）や性別の特徴から見た場合、女子が男子よりもライセンス系統に所属する学生を中心に1年前期 GPA が高いことや、男子については学部等の志望順位において、第2志望以下の者が第1志望者よりも GPA が低いことを示した。

最後に、本研究の今後の展望について述べたい。本研究では、共通テスト後に出願校を決定（変更）した者について、志望順位、性別、学部系統別と入学後の成績（1年前期 GPA）との間に関連が見られるのかどうかを検討したが、男女間で有意差が見られる項目が目立った。その結果を受けて、今後は、志望校変更に対する納得感や気持ちの切り替え、また、入学した大学に対する環境適応度などについて、別途、質問紙調査やインタビュー調査などで明らかにする必要がある。

ると考える。

また、本研究は四国地区に所在する K 大学入学者に対する調査結果の分析に留まるため、分析結果の精度をより高め一般化するためには、病院の有無や大学の規模等による国立大学法人の類型別（文部科学省，2017），また，地域別等の調査によって継続的に観測していくことが必要となるだろう。今後の検討課題としたい。

## 注

1) 医療系統や学校教員養成系統など，資格の取得が就職に直結する学部系統をライセンス系統，その他の学部系統を非ライセンス系統に分類して分析を試みた。

## 参考文献

- 遠藤健・山田寛邦 (2023). 「大学・学部志望度と入学・卒業後のアウトプット間の検証 —学部卒業 10 年後調査を事例に—」 『大学入試研究ジャーナル』 **33**, 205–211.
- 服部辰広・久保山和彦・樋口毅史・松田康宏・箭柏えり・伊藤譲 (2018). 「1 年および 2 年次の成績と 4 年次成績との関係性について— 整復医療学科 2014 年度入学生 (1 期生) を対象とした調査より—」 『日本体育大学紀要』 **48** (1), 61–64.
- 林寛子 (2013). 「大学入学時と卒業時における学生の『質』と選抜方法の評価」 『大学入試研究ジャーナル』 **23**, 79–84.
- 高地秀明 (2014). 「入学者の出身県別に見た大学志願行動—平成 26 年度入学者に対する調査から (教育学部, 工学部について)—」 『広島大学入学センター年報 第 12 号』平成 26 年 8 月 31 日, 10.
- 文部科学省(2017). 『国立大学法人分科会 業務及び財務等審議 専門部会 (第 4 回) 配付資料 3-2 国立大学法人の類型化について (案)』平成 17 年 6 月 22 日<[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/kokuritu/004/gijiroku/attach/1385482.htm](https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/kokuritu/004/gijiroku/attach/1385482.htm)> (2025 年 4 月 18 日)
- 武方壮一 (2017). 「入試成績と GPA の相関についての解析」 『宮崎大学教育・学生支援センター紀要 第 1 号』2017 年 3 月, 1–16.
- 竹内正興 (2025). 「共通テスト後に変更した出願校を第 1 志望にできる受験生の特徴—K 大学一般選抜前期日程入学者における 10 年間の動向より—」 『大学入試研究ジャーナル』 **35**, 123–128.
- 寺下榮・村松毅・田中勝 (2008). 「一般入試志願者の受験行動に関する調査—募集要項の請求から入学手続まで—」 『大学入試研究ジャーナル』 **18**, 13–18.

吉村幸・木村拓也 (2010). 「新入生を対象とした入試広報活動に関する調査」 『大学入試研究ジャーナル』 **20**, 209–215.

## 編集後記

平素より、アドミッションセンターの活動へのご支援・ご協力を賜りありがとうございます。おかげさまで、2025（令和7）年度のアドミッションセンターの活動記録を年報（第5号）として刊行することができました。

香川大学アドミッションセンターは、2005（平成17）年4月に設置されて以来、入試制度の充実と改革のための調査研究、新しい受験層の獲得に向けた入試広報の展開などさまざまな活動を続けて参りました。

私、竹内がアドミッションセンター長に就任させていただき5年が経過しましたが、就任以降、これまでの活動をベースとしながらも新たな施策に取り組んで参りました。

さて、本年報の編集作業過程で改めて気づいたことがあります。それは、すべての取り組みが、未来を担う若い世代を支援したいという人材育成の視点を有していることでした。考えてみれば、アドミッションセンターの活動は、地域に根ざした学生中心の大学を目指す香川大学の取り組みの中の一部にあたるので、当然のことなのかもしれません。しかし、この気づきは1年間の活動記録を振り返らなければ得られなかったものであり、年報の刊行自体が、アドミッションセンターの活動の一つに位置づけられている意味を再度確認することができました。

また、本年報については第2号以降、アドミッションセンターに関わる多くの方々に広くご覧いただきたく、全てのページを公開しております。ご高覧いただければ幸いです。

教職員の皆様のおかげで2026（令和8）年度大学入学共通テストおよび入学者選抜試験のすべての日程を終了することができましたことを心よりお礼申し上げます。

今後とも本センターにおける取り組みにつきまして、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

香川大学アドミッションセンター  
教授 センター長 竹内 正興

\*\*\*\*\*

香川大学アドミッションセンター年報 第5号（2025年度版）

2026(令和8)年3月発行

編集・発行 香川大学アドミッションセンター年報編集委員会

高松市幸町1番1号

TEL : 087-832-1182/FAX : 087-832-1188

\*\*\*\*\*



香川大学アドミッションセンター  
KAGAWA UNIVERSITY ADMISSION CENTER

